夕刊
臺灣日日新報
五月七日

ミンダナオ島戡定進捗
我南北兩軍握手近し
怒濤の進撃、要衝占領

【比島○○基地六日發同盟】南北相呼應してのミンダナオ島戡定作戰は沼々進捗しつゝあるが五日朝陸鷲の空中偵察によればダンサラン市を占領した陸軍○○部隊は五日朝○○の線に進出マカハラル灣より進撃の陸軍○○部隊もカガヤン南方○○の線に達した、かくて南北陸軍の進撃路は著しく短縮されつゝありその握手も時間の問題となつた

【比島○○基地六日發同盟】陸鷲偵察の報告によれば四日朝來グヤ、ベヤン、ベジ山の嶮々たる峻嶺を東方に越えつゝ猛進中の陸軍○○部隊は同山嶺を疾風の如く進撃して午後ダンベラン（ダンサラン南方二十粁）及びブベング（ダンサラン東南方七粁）を占領した

マライバライを空襲

【比島○○基地六日發同盟】陸軍航空部隊は四、五兩日十數回にわたりミンダナオ島北部の要衝マライバライ上空に殺到し同地の敵兵舍及び車輛群を爆撃大損害を與へた、又一部は五日朝來數次の空襲をもつて敵要衝マライバライを[illegible]した、なほ四日夕敵戰鬪機二機が珍らしくもラナオ湖上空に現はれたがわが荒鷲の邀撃に遭つて遁走した

印度完全に爆撃圏內
アキャブ空港に感激の日章旗

【ビルマ○○前線六日發同盟】バセイン攻略により西南ビルマの制空權を確保したわが陸軍部隊は更にアキャブにある敵唯一の殘存ビルマ航空基地を潰滅すべく行動を開始アラカン山脈の嶮峻を突破して進撃中であつたが、五月四日遂にこれを占領、飛行場を確保、ベンガル灣の潮風に感激の日章旗を飜へした

【ビルマ○○前線六日發同盟】皇軍が占領したアキャブはベンガル灣に面した良港でカルカッタよりラングーンに至る航空中繼基地として有名であつたが、皇軍がビルマに進撃して以來英國はミンガドンまたはマグウエの飛行基地がわが荒鷲に爆撃されるや常にこの飛行場を中繼にして新機を送り出してゐたが、また皇軍ラングーン占領後は殘存航空勢力をここに[illegible]頑強な抵抗を試みてゐたが、今次占領により敵最後の航空基地もここに全く潰滅、インドは完全にわが爆撃圏內に入ることゝなつた

デマ放送の蘭人二名に死刑の宣告

【バタビヤ六日發同盟】バンドン居住のオランダ人シモンズ（辨理士）及びカスペルス（無職技師）の兩名はわが軍政部布告が外國放送聽取を禁止してゐるを知りながらこれを無視して密に外國放送を聽取し續けたのみならずこれを元としてわが軍に不利なデマ宣傳を行つてゐたので過般來わが憲兵隊では兩名を逮捕し取調べを行つてゐたが五日軍法會議により兩名に對し死刑の宣告を下した、軍政部が右布告を發して以來死刑の宣告を受けたのは今回が最初である

英側重大危惧
募る印度喪失の恐怖

【ベルン（スイス）五日發同盟】ビルマ作戰の神速ぶりに英國では日本軍印度攻略の恐怖が日に日に募つてゐる模樣でロンドン來電によれば英軍當局筋でも日本軍はモンスーンの到來迄に決定的戰果を擧げることは今や疑問の餘地なしと斷じ、デイリー・テレグラフ紙もまた日本軍がラングーンよりマンダレーに到る四百哩を僅か八週間で進擊したことを驚異と恐怖の念を以つて傳へてゐる、ナチョナルツアイトング紙ロンドン特派員の報道によれば「英國は日本軍の東部印度乃至セイロン島攻略を危惧しつゝある一方、今やベンガル地方にも兵力を集中しつゝあるといはれる、加ふるに國民會議派がネールの積極防衞主義を排斥、ガンヂー一派の非協力、非暴力主義に立返つたことは英國の不安を一層かき立てることとなり印度の非協力、消極的態度は日本を印度攻略に誘ひ込むやうなものだ」と危惧してゐる

英國內の基地を米空軍使用

【リスボン六日發】ロンドン來電 確實なる筋の情報によれば米英兩國は航空作戰強化のため米國陸軍航空兵力をして英本國を基地たらしめる取極めが米英兩國間に成立した右は米國側よりの要請に基くもので英國として全面的にこれを容認し米空軍に協力することになつたといはれる

英驅逐艦沈沒發表

【リスボン六日發同盟】ロイター通信ロンドン電によれば英海軍省は英驅逐艦ジャグアー號（一、六九〇噸）が沈沒した旨發表した、但し沈沒の日時及び場所は發表されてゐない

各鐵道局長に拜謁被仰付

【東京發同盟】天皇陛下には七日午前十時四十分鳳凰の間に出御、鐵道局長會議に參列の札幌鐵道局長津村信一郎氏以下八名に對し拜謁仰せつけられた

內閣、樞府、行幸啓關係官等に賜宴

【東京發同盟】畏き邊りでは內閣、樞密院並びに行幸啓關係官ら御慰勞の思召しをもつて七日正午星野內閣書記官長、[illegible]を賜はつた

鹵獲せる戰車で敗敵を追走する我が鐵牛部隊（ビルマ戰線にて）

朝香總裁宮殿下
多額寄附者に賜餐
軍人援護事業御奬勵

【東京發同盟】畏くも軍人援護會總裁朝香宮鳩彥王殿下には軍人援護事業御奬勵の思召をもつて同會に對する一千圓以上の多額寄附者を七日正午東京芝區水交社に招かれ午餐を賜はつた、このたびの光榮に浴した人には樺太、北海道、東北、關東各府縣、山梨縣の外南洋在住者、淺野總一郎、正田貞一郎（日清製粉社長）中島知久平（中島飛行機株式會社社長）ら四百十二名の寄附者及び陸、海、厚生の各相、本庄援護會長その他同會役員二百七名總計六百十九名の多數に上つたが來る十九日には大阪、京都、兵庫など近畿方面二十一府縣の寄附者に對し神戶オリエンタルホテルにおいて同樣の賜餐がある外、今秋には熊本市で九州、朝鮮、臺灣などの在住者に午餐を賜ふはずである

擧國新政治力を結集
政府各界代表初會合
具體的一步踏出す

【東京發同盟】新政治力結集を協議する政府各界代表の第一回會合は七日午前十一時半から首相官邸に開かれた、政府側から東條首相以下全閣僚並に內閣四長官、各界代表側から阿部大將ら七十一氏參集、[illegible]

米も佛領に不法行動
ハル米國務長官放言

【リスボン六日發同盟】ワシントン來電によればハル國務長官は五日の國務省新聞會見において米政府はマダガスカル島に對する英國の措置を積極的に支持し場合によつては米國も他の佛領地に對して行動を開始するかも知れない旨を左の如く言明した[illegible]

佛と米英の關係
愈よ決定的發展か

【ブエノスアイレス六日發同盟】當地ラナシオン紙のワシントン電は米英軍のマダガスカル不法上陸に關聯してフランスと英米との關係はここ二十四時間內に決定的發展を示すべくラヴアル佛首相は英國に對し報復行動を開始するかも知れず、從つて米國とも自動的に緊急の事態に至る可能性があると左のごとく報じてゐる[illegible]

二百三十億貯蓄強調週間
六月一日から全國的に

【東京發同盟】大藏省國民貯蓄奬勵局では來る六月一日から二十五日まで「二百三十億貯蓄強調週間」を實施し全國的に貯蓄運動を展開、昭和十七年度國民[illegible]

全日本米穀增產協議會
第一回授賞者表彰式

【東京發同盟】[illegible]

英佛兩軍激戰
マダガスカル佛軍强力の抗戰

【ヴイシー六日發同盟】マダガスカル島よりの報道によれば英佛兩軍の戰鬪は六日に至りいよ〳〵激化し英空軍はデイ・エゴ・スアレス港の佛海軍に爆擊を加へたが佛側の反擊も物凄く英機七機を擊墜したといはれる

【リスボン六日發同盟】UP通信ロンドン電によればマダガスカル島上陸の英軍は目下同島最大の軍事的要地デイ・エゴ・スアレス港に五キロの地點に迫り佛軍と激戰中であるが佛軍の抵抗は次第に激化しつゝあるといはれる

【リスボン六日發同盟】ロイター通信ロンドン電は英政府筋の發表としてマダガスカル島における佛軍の抵抗は六日に至るも依然頑強に續けられてゐると傳へてゐるが英軍は上陸以來三十二キロ前進したが戰果は未だ判明しないといはれる

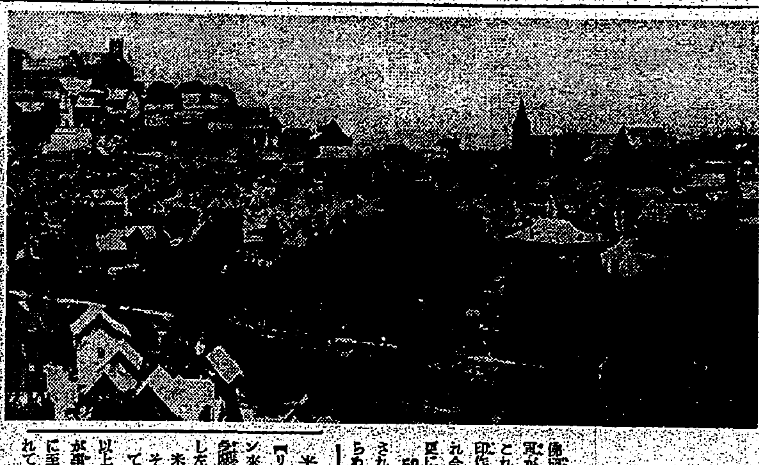
【リスボン六日發同盟】濠洲ABC放送メルボルン電によればマダガスカル島防衞の佛軍は優勢な英軍に[illegible]

佛總督戰況發表

【ヴイシー六日發同盟】アブアス通信によればマダガスカル島の佛軍は[illegible]

英佛軍市街戰

【リスボン六日發同盟】ニューヨーク六日電によれば、マダガスカル島の佛軍はデイ・エゴ・スアレスに上陸した英軍と市街戰を展開中である



印度失陷を恐れ
英軍窮餘の足搔き
マダガスカル島不法侵入

佛領マダガスカル島へ無謀にも英軍が上陸したと傳へられてゐるがこれこそビルマを放逐され更に對印作戰基地たるアキャブを占領され今や印度が風前の灯となり、更に

印度洋 海上權が完全に把握された事を極度に恐怖するに外ならぬ、今こそ騎士道の假面をかなぐり捨て海賊根性を發揮する英軍のあさましさとその沒落の近きを示す前兆で、恐怖一念に此の暴擧なるマダガスカル島占領をあへてしたと思はれる、此マダガスカル島とは南半球に於てアフリカ大陸の東南に在る佛領でその形は長楕圓形で恰も臺灣島に酷似してゐる、長徑千六百キロ、短徑五百八十キロ、周圍四千八百キロ、面積六十二萬四千四百方キロで日本本土から北海道千島列島を除いた位の大きさにして世界第四の大島だ、アフリカ大陸とはモザンビク海峽で隔てられてゐる

佛領に 歸つたのは一八九六年八月六日で今から四十六年前のことだ、人口は約三百六十一萬で[illegible]歐洲人二萬、印度人一萬その他が主[illegible]氣候は沿岸地帶は濕氣が甚だしいが高地は冷涼、十一月から四月まで雨季他は乾燥期である、本島の首府はタナナリヴオと云ひ海拔四千六百フイトの高所に存在し人口九萬、また首府の南九十九マイルの地點に避暑地として知られるアンチラブがある、港では北端第一の要港たるデイエゴ・スワレス港、マジュンガ港並にタマタヴ港、チュレアル港、ノシベー港がある、[illegible]

米佛交涉決裂か

【リスボン五日發同盟】ワシントン來電＝ハル國務長官は米佛間の緊急關係につき五日新聞記者團に對し左の如く語つた

米國とヴイシー政府との關係はその日その日のなりゆきでやつて行く外はない

以上のハル長官の言明は米佛關係が事態の發展如何によつては決裂に至ることを暗示したものと觀されてゐる

佛緊急閣議
マ島死守不動

【ヴイシー六日發同盟】英軍マダガスカル島上陸の報にラヴアル首相は六日午前十時三十分緊急閣議を招集、ペタン主席出席の下に對策を協議した、席上ラヴアル首相は英軍のデイエゴ、スワレズ上陸、その他マダガスカル島の一部占領について報告を行ひ今までの所英軍が同島の他の地方に上陸した形跡はないと述べ[illegible]

レニングラード猛砲撃

【ベルリン六日發同盟】獨軍總司令部六日發表

東部戰線

一、獨軍は北部地區においてソ聯軍と激戰を交へた

一、獨軍はレニングラードの軍需工場に猛砲擊を加へた

一、ラプランド及びムルマンスク地區において激戰が展開中で獨軍はソ聯軍の反擊を擊退した後各所において攻擊を加へた

一、獨空軍はセバストポリ、ケルチ半島並にコーカサス地帶にある軍需工場に爆擊を行ひ多大の戰果を收めた

一、[illegible]

地中海戰線

一、獨空軍はマルタ島各飛行場を反復爆擊し甚大なる損害を與へた

西部戰線

一、英佛海峽に作戰中の獨海軍部隊は四日夜英驅逐艦と交戰四、三隻に損害を與へた

一、獨爆擊機は五日ドーヴアー海峽に面するフオークストーンの鐵道並に軍需工場に爆擊を加へた

一、英爆擊機は五日夜南部ドイツに來襲小都市に爆彈數發を投下[illegible]

議員俱樂部解散

【東京發同盟】[illegible]

トルコ官憲猶太系記者を追放

【イスタンブール六日發同盟】トルコ官營アナトリー通信社は五日突如ユダヤ系記者十七名を一齊に[illegible]

佛電信會社に米國閉鎖命令

【リスボン六日發同盟】ワシントン來電＝米國國務省は六日米國內にある佛國[illegible]

重慶軍首腦部緬甸後方逃避

【上海七日發同盟】重慶來電によれば重慶軍參謀長スチルウエル米中將以下重慶軍首腦はわが軍の猛攻に堪へ兼ね最近身をもつて前線よりビルマの奧後方基地に逃れたことが判明した

滿洲建國記念牌に督府協力出品斡旋

[illegible]

國民總力朝鮮聯盟事務局長更迭

【京城發同盟】[illegible]

人事

[illegible]

ヤマトタイムレコーダー
ヤマトタイムスタンプ
株式會社 [illegible] 大阪市北區[illegible]

食慾は進み…身體が肥る
使用は簡單 女も子供も老人も
のぼせ性にも便秘症にも！
胃腸 自力健康器
藥店にあります

療養者も闘ひ抜け
春季攻勢をとる結核をわかもとで防衞
錠劑 わかもと
胃腸・榮養・結核に
東京 わかもと本舗

決解的科學醫藥
コレナラ 瘦體も肥る
絨毛を蘇す菌
無代贈呈
服菌
イースト
マルキイースト研究所

肩の凝り…
貼らずに擦り込む
ロイマチス 神經痛 腰痛
痛み、疲れ、凝り、痺れ…
擦り込むだけで解消する
サロメチール
東京市日本橋區本町二ノ七 田邊商店

皇民奉公へ熱血の實行力を彌や昂揚

九日 臺北市奉公壯年團大會

臺北市奉公壯年團では今回新團員六十八名を迎へ團員總數二百六十五名の陣容を整へる事となり、活潑なる皇民奉公運動の推進に挺身してゐるが、奉公壯年團の趣旨を一段と闡明し更に團員の[illegible]なる結束と奉公運動に對する燃ゆるが如き熱意及び實行力の昂揚に資すべく九日午後二時から市民館で臺北市奉公壯年團大會を開催することに決定した、當日は先づ國民儀禮に次で[illegible]大部[illegible]所令、[illegible]團員の宣誓、皇奉[illegible]部長、臺北奉公壯年團團長の[illegible]團長の山本政平氏および皇奉[illegible]臺北奉公壯年團理事の田中大佐の各訓示あつて懇談に移り大會を閉ぢる事となつてゐる

獨逸で"親切運動"

戰爭に勝つ明るい生活

【ベルリン五日發同盟】ヒ總統の國内戰線强化を强調せる演說に呼應しドイツでは五月に入ると共に全國一齊に「親切運動」といふものが開始され鳴り物入りで强化運動の火蓋が切られた、とにかく戰爭も第四年ともなれば衣食住の各方面とも目立つて不自由が感ぜられ食糧は勿論その他日常の必需品は不自由で生活の不便が益々と感ぜられるところへ更に交通機關の切符制、旅行制限等がある上に夜は夜で

空襲 警報で叩き起されては國民の神經が昂ぶつて來るのも無理はない、之が戰爭が長びき戰線が一層强化されて來るに伴つて人々に横柄、不親切が社會生活に反映することとなり理窟つぽいドイツ人が猶ほ上にも横柄不親切になつて來た、ところが結局人間と人間との接觸で出來てゐるこの社會のことだからお互ひ同士の溫かい親切心が缺けて居れば戰時經濟の施策や法律がどんなに完備しても丁度油の涸れた機械のやうに圓滑に動かない、これが國内の能率にも影響し延いては國内戰線の[illegible]にも影響を及ぼすやうになる事は明らかである、獨政府はまづこの點に着目したのである、そこへもつて來て日本の戰勝以來歐洲人に强く影響を及ぼしてゐる

日本 的な精神主義が浸み取られ精神的な方面から國家統制として珍らしい親切運動といふものが提唱されたわけである、ゲツベルス宣傳相は五日ベルリン市民に布告を發し四の職業を挿んで今後兩週間に最も親切な人間を夫々十人づつ投票で決定し一等には一千マルクの外に今のドイツでは殆ど手に入らない劇場の切符二十枚、ラジオ機械一組の副賞を添へて大々的に親切運動に乘出した、ニユース映畫でも親切運動に力瘤を入れてゐるが市電も地下鐵も親切運動の標語で一ぱいである「親切により早く良く」「ユーモアと親切で難局突破」「この際第一の義務は思ひやりのある親切心」と言つたドイツでは珍らしい標語がべた／＼と貼り出されてゐる、ゲツベルス宣傳相の布告はこの運動の理由を次のやうに說明してゐる

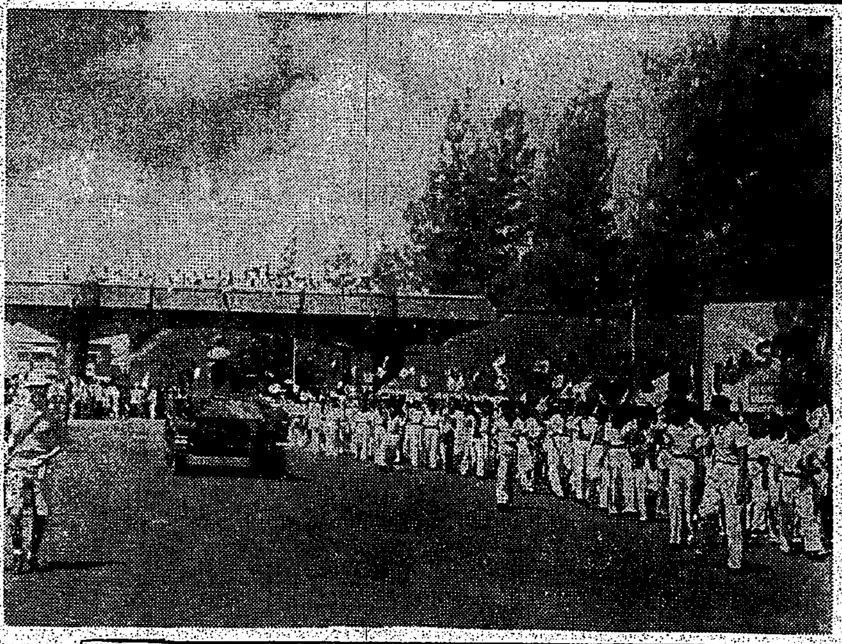
各自が一生懸命働きさへすれば戰爭に勝てるといふのではなくどういふ風に働きさへすれば戰爭に勝てるかといふところに重要な意味があるのである、親切謙讓こそ人間の

共同 生活を和やかにし又成果を結ばしめる上に缺く事の出來ないものである、市民が互ひに他人のことを考慮することは戰時下なればこそ平和時より一層この必要が痛感される、思ひやり、謙讓、親切等こそ人間[illegible]に現れる太陽のやうに灰色の日常生活を明るくするものである

畏し皇后陛下臨御

けふ御養蠶始の儀

【東京電話同盟】畏き思召しにより皇后陛下には七日午前宮中紅葉山の御養蠶所に臨御、御養蠶始の儀を行はせられた、この朝陛下には保科女官長以下を從へさせられ午前十時御養蠶所に出御かな御養蠶の裡に陛下御手づから御掃立て遊ばされ、保科女官長以下奉仕し[illegible]あつて御儀を終へさせられ陛下には同十一時入御あらせられた



パレンバンへ落下傘部隊

生還期せず出動（上）

一瞬開く空の花畑

高橋軍曹
戰鬪手記

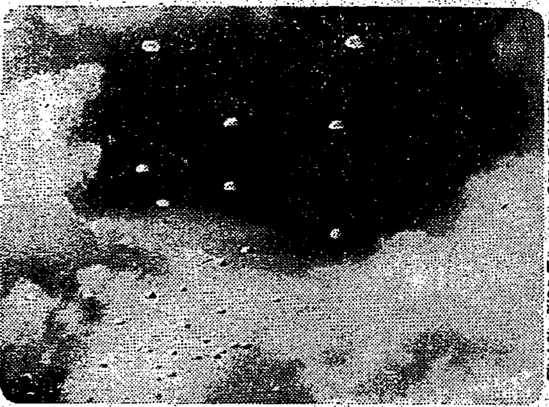
【○○基地にて本社特派員發】スマトラ島パレンバン飛行場に空挺降下しわが皇軍に不滅の偉勳をたてた去る二月十四日の陸軍落下傘部隊攻擊の詳報はしばしば報ぜられたがこれは降下後パレンバン飛行場に[illegible]中、無念敵彈に倒れたその一兵士、高橋軍曹（宮城縣出身）から得た生々しい空からの奇襲攻擊の手記である、即ち「空から來た神兵」としてスマトラの土民を驚嘆せしめたわが落下傘部隊の戰陣に"天降つた"姿さながらの眞相である

二月十四日、ああ我々は忘れようとして忘れることの出來ぬ感激の日である、血と汗で黙々と鍛へに鍛へて來たのも實に今日の日あつたためだ、我々の苦勞もいまはじめて報いられるのだ、今日の感激によつて

銃後 の人々にその眞價が判つていただけるのだ、さう思つたときおのづと決死の覺悟は南國の朝だらけと共に强く胸中に湧きあがつた、この朝○時起床、すでに朝より萬全の準備は出來て居る、靜暗な中で朝食を濟ませ基地にと急ぐ、○○基地には早くも整備兵が油と汗で眞黑になりながら愛機の整備に一生懸命だ、數百臺のエンヂンが地響も[illegible]れんばかりに轟々と唸り戰友との話も耳に入らぬ、然し[illegible]するプロペラ、エンヂンも皆んな我々の成功を祈[illegible]

飛行場で我々は自分の愛機を探し求めた、廣い飛行場を一廻りした頃、やつと愛機を見付けた、この姿ともこの日限りで別れかと思ふと急に愛機に對する愛着が身に迫つた、思はず機體に手を觸れ途中で事故を起さぬ樣心の中で祈つた、やがて搭乘者も見えて互ひに成功を誓ひ、○時○○分落下傘部隊飛行隊全員集合す、[illegible]

この[illegible]は全兵士の身にしみ、[illegible]さうして訓示の一言一句は[illegible]人々一つとするものもない、ただ陛下の御ためいまぞ征くの決意が口に[illegible]と現はれた、誰がいま生きて再び[illegible]日頃の訓練の成果を十分發揮し[illegible]用意された酒が[illegible]



大東亞戰に初活躍の海軍落下傘部隊（海軍省許可濟第五七一號）

我々

天皇陛下萬歳と故郷の父母、兄弟に別れを告げた、○時○○分、「出動用意」の命下り[illegible]

快擧

[illegible]

（つゞく）（大本營許可濟）

大東亞戰下初の天長節を迎へ機械化部隊の市內行進を歡迎するバタビア市民

一般の訓練取止め

島都の第三種防訓

臺北市の第一次第三種防空訓練は七日午前六時から開始されたが、都合に依つて訓練科目を變更、一般民衆訓練や防火訓練は取止め唯防衞團員によつて各町內、要所[illegible]

心身錬る產婆さん

けふ臺中高女で錬成會始まる

本島最初の試み——全島公設產婆さんの錬成會は既報の如く[illegible]會主催の

健民 運動、子供の日の行事の一つとして文教局後援の下に七、八、九の三日間に亙り臺中高女で開かれた、七日午前十時の開會式には臺中州知事その他來賓多數臨席、全島各州廳より推薦した公設產婆さん百三十餘名出席、國民儀禮ののち會長式辭（[illegible]代讀）森田臺中州知事の祝辭あつて閉式、引續き表彰式に移り左記模範公設產婆十五名に對し表彰狀並記念品の授與、被表彰者總代賀川マツエさんの力强い答辭あつて式を滯りなく終了、直ちに錬成第一課に入つた、この錬成會は

戰時 下我國人的資源の保護育成の要請せらるる秋、この仕事に携はる產婆さんをしていよいよ[illegible]むると共に[illegible]の重要問題につき研究討議をなしその負荷された重大任務の完遂を期すべく企劃されたものでその成果は頗る期待されてゐる

（臺北州）吳[illegible]氏幼、同高林氏[illegible]同武山秀子、（新竹州）劉氏九妹同陳[illegible]氏[illegible]、同張[illegible]氏[illegible]（臺中州）賀川マツエ、同陳氏[illegible]、同平[illegible]永子、同顏氏阿玉、同大山[illegible]子、同楊[illegible]氏月[illegible]（臺南州）[illegible]野[illegible]枝、同福山[illegible]子、同甘[illegible]氏阿[illegible]

護國神社鎭座

祭奉納演武會

武德會地方本部では護國神社鎭座祭奉納演武會を左記により舉行することになつた

◇劍道、柔道、銃劍道　二十三日午後一時半から

◇弓道　二十四日午前九時から

島都"生民運動"映畫の夕延期

[illegible]七日健民運動の行事として臺北市[illegible]主催で午後七時から市公會堂において開催豫定であつた"健民運動映畫の夕"は都合により無期延期することになつた

優良赤ちやん選奬

臺北州で四十名

恩賜財團愛育會臺北州支部では「子供の日」の行事として優良乳兒を選奬することとなり、各市郡より推薦した優良乳兒に對し「カルテ」につき慎重詮衡中のところ七日左記の四十名を選奬の事に決定、來る十五日各市郡を通じ選奬狀並に記念品を授與する

臺北市　吉[illegible]、大槻[illegible]、平松香和、楊[illegible]、石[illegible]、邵武雄、楠木良明、[illegible]、[illegible]代志、[illegible]、吉川[illegible]子、勝野春美、阿久澤[illegible]子、多田英子、芳賀谷[illegible]子、林[illegible]子、山元[illegible]子、辻光代、杉山[illegible]子、上林[illegible]子

[illegible]

賴母しい志願者に領く安藤軍司令官

新竹の銓衡狀況を視察

【新竹電話】安藤軍司令官は既報の通り六日午後來新、新竹高等女學校で施行されてゐる志願兵志願者第二日の銓衡狀況を熱心に視察したが第一檢査場たる講堂での身體檢査、第二檢査場たる教室での口頭試問と宮木知事以下關係官、[illegible]志願兵事務擔當者の案內で夫々試驗會の後に[illegible]して一時間にわたり[illegible]を傾けた、[illegible]口頭試問[illegible]では軍司令官も如何にも滿足氣にかすかに「ウンウン」と頷いてゐた、かくて視察を終へた安藤軍司令官は[illegible]を經て竹東に赴き油田を視察後夕刻自治會館に入り一泊した（寫眞は安藤軍司令官の志願兵志願者銓衡狀況視察）

安藤軍司令官七日南下

【新竹電話】六日來新の安藤軍司令官は七日朝自治會館を出發、湖口演習場を視察して引返し午前十一時三分發、宮木知事以下の見送りを受けて南下した

志願兵志願者補習訓練終る

八日修了式

【新竹電話】新竹州の志願兵志願者は四月二十日以來南[illegible]に合宿、補習訓練中であつたが四日よりの最後の銓衡も好成績裡に無事終了、ここに訓練の目的も大[illegible]達成したので八日午前十時より修了式を擧行する

軍人慰安施設に重點

澎湖廳報國協會の事業

【馬公電話】財團法人澎湖廳報國協會では五日午後二時から廳會議室において州[illegible]長、三[illegible]長、國民理事會[illegible]、原、高田外八氏その他出席の下に理事會を開き、昭和十七年度收入支出豫算、役員の[illegible]並その他につき協議した、その總豫算は三十三萬二千七百七十圓、事業の主なるものは軍人援護並に獻金、軍人休養所新築（澎湖神社前に）、漁港地設備、軍人[illegible]等で澎湖の現狀として[illegible]を要する地方施設なのでその資金は地元は勿論全島的協力を求めて寄附を仰ぐ事になつてゐる

今日の放送

▲六・〇〇[illegible]少國民の時間、[illegible]ン、歌のおばさん[illegible]▲六・三〇[illegible]▲六・五九、時報▲七・〇〇ニユース▲七・三〇[illegible]▲八・〇〇[illegible]▲九・〇〇ニユース[illegible]▲九・五九時報▲一〇・〇〇今日の戰況とニユース（臺北）

口中淨化力が强い！
藥用 ク ラ ブ 齒 磨
香・牛・葉

三國志

（赤壁の卷）

(758)

吉川英治作
矢野橋村畫

朝の月（二）

「うゝむ。さうか……」

とのみで、暫らく沈思してゐたが、やがて玄德は、肚を定めたもののやうに面をあげ趙雲へ云つた

「よし。歸らう」

「では、直に？」

「いや少し待て。室にもこの事を[illegible]」

「それはいけません。[illegible]」

[illegible]

[illegible]

强力リベール錠
性腺化疾患に
[illegible]
三錠・五錠・十三錠

腸
を一週一回は清めると丈夫！
ホンチヤコール
消化 整腸
三〇錠 一五〇錠 一圓
[illegible]

疲勞恢復に
三共 SANKYO
オリザニン
本邦唯一の學士院賞に輝く
强力ビタミンB劑
オリザニンは疲勞の原因たる體內乳酸の生成を防止すると共に、適宜の乳酸を分解して疲勞の恢復と防止に顯著な效果あることは實驗諸家によつて實證せられてゐる。
（錠）50錠 ¥1.20 （末）30瓦 ¥1.30
東京・室町　三共株式會社
臺北市[illegible]　臺灣三共株式會社

專賣特許 菊 精
イラオン渦卷
[illegible]

疲れや不快スグ明朗
仁丹數粒！
爽かに、過勞や頭痛を擊退し頭も體も生氣颯々
劇しい職場に戰地慰問に
今一番重寶され何物にも優れた厚生要藥
仁丹

コレヒドール島要塞完全攻略

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

專賣特許 セール㊣一袋十四錢 石鹼みがき粉 台北㊦藤田本店

陸海軍部隊强行上陸

全要塞を完全に攻略

【東京發同盟至急報】大本營發表（七日午後五時五十分）比島方面帝國陸海軍部隊は五月五日午後十一時十五分コレヒドール島要塞に對する强行上陸に成功、五月七日午前八時同島及び其の他マニラ灣口諸島の全要塞を完全に攻略せり

七日朝來全く沈默

【コレヒドール島對岸にて七日發同盟】[illegible]ウエーンライト米中將は捕虜となり米比軍將兵今や全く戰意喪失、わが[illegible]に據つてゐるコレヒドール島、フライレー島、カバリヨ島の各要塞砲臺は悉くわが猛砲擊に依り破壞されたものの如く七日朝來何れも沈默した

比律賓戡定を御嘉尙

南方方面陸軍最高指揮官 聯合艦隊司令長官に勅語を賜ふ

【東京發同盟至急報】大本營發表（七日午後七時十分）大元帥陛下には本日南方方面陸軍最高指揮官並に聯合艦隊司令長官に對し左の勅語を賜はりたり

勅語

比律賓方面ニ作戰セル陸海軍部隊ハ緊密適切ナル協同ノ下ニ開戰初頭敵航空戰力ヲ擊摧スルト共ニ諸方面ニ困難ナル上陸作戰ヲ敢行シ勇戰奮鬪迅速ニ首都馬尼剌ヲ占領シ又險要ヲ恃ミテ抵抗セル頑敵ヲ掃蕩シ以テ東亞ニ於ケル米國ノ根據ヲ覆滅セリ

朕深ク之ヲ嘉尙ス

呂宋全島完全に戡定

米英東亞侵略據點根こそぎ

【東京七日發同盟至急報】去月十一日[illegible]によりバタアン半島を完全に攻略された米比敗殘軍はコレヒドール島要塞に閉ぢ籠つて僅かに餘喘を保つてゐたが我が執拗なる陸海軍部隊の連日に亘る猛砲爆擊にさらされその運命は時間の問題となつてゐたが勇猛果敢なる我が陸海軍部隊はこれに最後の止めを刺すべく五日午後十一時十五分コレヒドール島に敵前上陸を敢行するに至つて、さしも頑强に抵抗を續け來つた敵軍も支へ切れず遂に七日午前八時コレヒドール島並に附近諸島は我が軍に依つて完全に攻略されるに至つた、バタアン半島の攻略成つてより二十七日目である、これによつてルソン島全島は完全に戡定され米國の東亞に於ける前進基地は全面的に潰滅し、これによつて米英の東亞侵略據點は悉く根こそぎに潰滅するに至つた

けふ第五回大詔奉戴日

畏くも宣戰の大詔渙發あらせられてからここに五ヶ月、けふ第五回大詔奉戴日を迎ふ、比島戰線に於ては四月十一日バタアン半島を攻略、ビルマ戰線にては五月一日マンダレーを攻略して英蔣軍の據點を潰滅せしめ更に五月四日には緬印國境附近のアキャブ飛行場を占領、五月七日にはコレヒドール島及びマニラ灣口諸島の全要塞を完全に攻略する等皇軍の赫々たる戰果は太平洋、東亞を壓して愈々印度に及ぶに至つた、一億國民はあの日の感激を新たに五月常會の申合事項たる感謝報恩の徹底、防空の完璧、決戰生活の徹底化に努力する事は勿論、國民生活の一切をあげて征戰目的完遂のため挺身すると共に愈々必勝の精神に徹しなくてはならぬ

詔書

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル大日本帝國天皇ハ昭ニ忠誠勇武ナル汝有衆ニ示ス

朕茲ニ米國及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス朕カ陸海將兵ハ全力ヲ奮テ交戰ニ從事シ朕カ百僚有司ハ勵精職務ヲ奉行シ朕カ衆庶ハ各々其ノ本分ヲ盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコトヲ期セヨ

抑々東亞ノ安定ヲ確保シ以テ世界ノ平和ニ寄與スルハ丕顯ナル皇祖考丕承ナル皇考ノ作述セル遠猷ニシテ朕カ拳々措カサル所而シテ列國トノ交誼ヲ篤クシ萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ之亦帝國カ常ニ國交ノ要義ト爲ス所ナリ今ヤ不幸ニシテ米英兩國ト釁端ヲ開クニ至ル洵ニ已ムヲ得サルモノアリ豈朕カ志ナラムヤ中華民國政府曩ニ帝國ノ眞意ヲ解セス濫ニ事ヲ構ヘテ東亞ノ平和ヲ攪亂シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ルニ至ラシメ茲ニ四年有餘ヲ經タリ幸ニ國民政府更新スルアリ帝國ハ之ト善隣ノ誼ヲ結ヒ相提攜スルニ至レルモ重慶ニ殘存スル政權ハ米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ兄弟尙未タ牆ニ相鬩クヲ悛メス米英兩國ハ殘存政權ヲ支援シテ東亞ノ禍亂ヲ助長シ平和ノ美名ニ匿レテ東洋制覇ノ非望ヲ逞ウセムトス剩ヘ與國ヲ誘ヒ帝國ノ周邊ニ於テ武備ヲ增强シテ我ニ挑戰シ更ニ帝國ノ平和的通商ニ有ラユル妨害ヲ與ヘ遂ニ經濟斷交ヲ敢テシ帝國ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ朕ハ政府ヲシテ事態ヲ平和ノ裡ニ囘復セシメムトシ隱忍久シキニ彌リタルモ彼ハ毫モ交讓ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遷延セシメテ此ノ間却ツテ益々經濟上軍事上ノ脅威ヲ增大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス斯ノ如クニシテ推移セムカ東亞安定ニ關スル帝國積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ歸シ帝國ノ存立亦正ニ危殆ニ瀕セリ事既ニ此ニ至ル帝國ハ今ヤ自存自衞ノ爲蹶然起ツテ一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ

皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有衆ノ忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ速ニ禍根ヲ芟除シテ東亞永遠ノ平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス

御名御璽

昭和十六年十二月八日

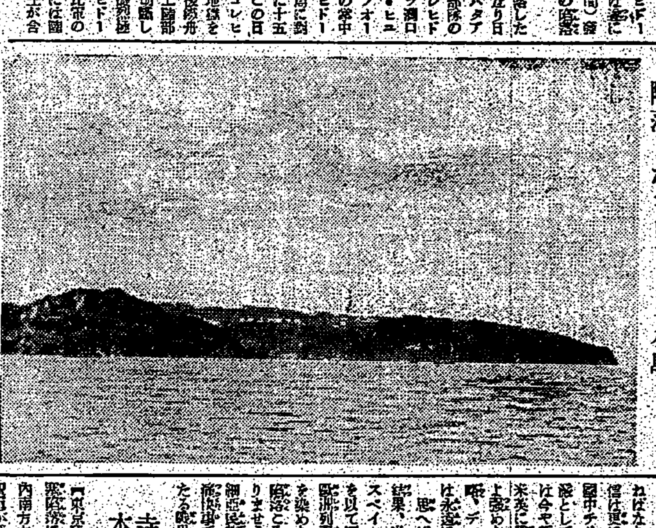
各國務大臣副署

米陸軍省も陷落を認む

【リスボン六日發同盟】メルボルン來電に依れば西南太平洋反樞軸軍聯合軍司令官はウエーンライト米中將の指揮するコレヒドール島及びマニラ灣内諸要塞は遂に陷落した旨六日午後（米時間）發表した、尚米陸軍省も同島の陷落に關し左の如く發表した

コレヒドール島は遂に陷落した

同島は開戰以來二百日に亘り日本航空部隊の爆擊を受けバタアン半島よりする日本砲兵部隊の攻擊が熾烈を極めた、コレヒドール島の陷落と共にマニラ灣口の三大要塞たるフオート・ヒューズ、フオート・ドラム、フオート・トラックも亦日本軍の掌中に陷した、日本軍はコレヒドール島上陸作戰に先立ち同島に對して猛砲擊を浴せると共に十五回に亘り猛爆を行つた、この日空陸よりする猛攻に依りコレヒドール島は文字通りの生地獄を現出した、日本軍はその後舟艇に依り續々コ島に近づき上陸部隊は上陸直後の鐵條網を切斷した後米比軍の據點に對し猛烈極まる攻擊を加へた、コレヒドール島陷落當時の同島の米比軍の勢力は六千五百名でこれには陸軍、海軍並に海兵隊の將士が含まれてゐる



陷落したコレヒドール島

西南太平洋に於ける米英據點完全に拂拭

齋藤府情報委員部長談

米國の東亞に於ける最後の牙城バタアン半島の戡定既に終り、今又コレヒドール要塞の陷落を見ました事はもとより大御稜威の然らしむる所でありますが、旭旗の下身を鴻毛の輕きに置き勇猛力戰せられたる將兵各位の威武の致す所でありまして、眞に欣快に堪へません

過ぐる十二月八日、宣戰布告の大詔を奉戴いたしましてから四ヶ月、精鋭無比なる皇軍の赴く所、鎧袖一觸席卷せざるはなく、香港、マニラ、シンガポール、ラングーン、バタビヤと、英米の企圖いたしましたABCD對日包圍陣は雲散霧消し、今や西太平洋上米英の牙城は悉く其の位置を逆にし堅固なる大東亞共榮圏防衞の態勢が略々確立せられたのであります

大詔渙發に斯くの如く、燦然と輝かせられたのでありますが、只一つ白紙に落された黑インキの一點にも等しいコレヒドール要塞のみは[illegible]ワシントン會議直後より十數年の歲月と十數億ドルの巨費を投じ[illegible]の米國も此處のみは[illegible]の據點として、一切沈默を守り[illegible]して[illegible]つて恐らく香港、シンガポールを凌ぐ世界的[illegible]米比軍殘存部隊はバタアン半島陷落後も、依然として比島人兵の犧牲に於て無益の抗戰を續けてゐたのでありますが[illegible]

[illegible]

のであります、[illegible]かくて米國の[illegible]南米諸國中チリー、アルゼンチンの如き[illegible]として中立を堅持して來た諸國は今や新たに「米恃むに足らず、米英に勝算なし」の確信をいよいよ强めた事と思ひます、斯くて[illegible]は永遠に喪失した譯であります

思へば一八九八年、米西戰爭の結果、米國當初の海外領土としてスペインより奪取して以來、本年を以て四十四年目でありますが、[illegible]

帝國必勝の態勢强化

谷萩大本營陸軍報道部長談

【東京發同盟】谷萩大本營陸軍報道部長はコレヒドールの陷落に際し左の如き談話を發表した

大本營報道部長談

比島方面わが陸海軍部隊は五月七日午前八時コレヒドール島要塞及びその他マニラ灣口諸島の全要塞を完全に攻略した、さきにわがバタアン半島攻略作戰により米國比島守備軍の主力は殲滅せられたのであるが殘存部隊はコレヒドール島要塞などに據つて依然はかない最後の抵抗を試みてゐた、時にマニラ灣口のコレヒドール島は[illegible]ねずみの如く悉くこれ要塞であり斯る所に對し上陸作戰を決行し更にこれを攻略することは極めて至難なる作戰である、比島方面帝國陸海軍部隊の將兵はバタアン半島攻略後[illegible]砲擊を繼續すること二旬、五月五日午後十一時十五分敵要塞の直前に敢然上陸を敢行し僅々三十二時間にて敵全軍を殲滅し世界戰史に比類なき燦然たる記錄を遂したのである、思ふに本作戰地方面は米西戰爭直後アギナルドを主將とする比島軍が三年有餘にわたり執拗なる抵抗を繼續し米軍を惱ました所である、本年一月マニラを失つた米軍もこのことに倣はんとしたのであらうが八日間でバタアン半島を失ひ僅か一日餘りでコレヒドール島その他を失ひ米國民の一縷の希望もここに空しく消滅したのである、かくて米國は東亞に殘存せしすべての據點を喪失した、ここに帝國は必勝の戰略態勢を强化した[illegible]である

神業的皇軍の戰果

米、東亞の暴政終止符

臺灣軍報道部長 藤岡少將談

バタアン半島完全戡定に引き續き今日コレヒドール要塞占領の報に接したことは誠に國民として[illegible]、特に本島としてはフイリツピン攻略に對し特殊なる關心を有するものであつて此の[illegible]

[illegible]

寺内 本間 兩指揮官に祝電

【東京發同盟】コレヒドール島要塞陷落に當り東條總理大臣より寺内南方方面陸軍最高指揮官宛左の祝電が發せられた

天然の地嶮を恃む頑敵を擊碎して戰略的要點コレヒドール島要塞を攻陷せるの快報に接し謹んで深甚なる敬意と謝意を表すると共に將兵各位の御武運愈々長久ならん事を祈る

また東條陸相、杉山參謀總長より寺内南方方面陸軍最高指揮官及び本間比島方面陸軍最高指揮官宛左の祝電が發せられた

コレヒドール島及びその他諸島の要塞陷落の捷報に接し慶祝の至りに堪へず皇軍作戰開始以來難局と酷暑とを冒しあらゆる困難を克服して勁敵を葬りもつて東亞における米國の根據を潰滅し作戰の目的を達成せられたることに對し深甚なる感謝と敬意を表す

滿天の星空高く

上陸成功の信號彈

【コレヒドール島對岸○○にて六日發同盟】バタアン半島戡定成つてここに約一ヶ月、籠城末魔に喘ぎながら向ふしぶとい反擊を續ける孤島要塞コレヒドール攻略を準備中であつたわが軍は男子の節句五月五日夜半陸上、海上よりするコレヒドール總攻擊の火蓋を切つた、

この日來ると艦砲を擁して待機してゐたわが各部隊決死の將兵は南十字星が輝き始める頃○○より決死上陸に出發、舟艇群は北水道に進入するや忽ち火の玉の如くコレヒドール島東北岸○○目ざして突入[illegible]

[illegible]星空高く上つた、時に午後十一時十五分

ボントックを占領

中部ルソン島の要衝

【バギオ七日發同盟】ルソン島戡定作戰は着々と進捗し四日正午サンバンガを攻略した瀧口部隊は山野に盤據する殘敵を掃蕩しつつ猛進、五日夕刻中部ルソンの要衝ボントックを完全に占領した、ボントックはバギオ東北方八十粁の地點にあり人口一萬五千、中部ルソン交通の要衝であると共に各種產物の集散地である

鼻の惡い人は
―必ず頭が惡い―
◎手輕に治したい方へ無代進呈
[illegible]

三共の女性ホルモン
オバストロン
本品1錠は10000國際單位に相當す
女性ホルモンを必要とする總ての諸症に推奨される。
50錠 1.10（末・錠球・注）
東京・日本橋・室町 三共株式會社
SANKYO

東京銀座二ノ二・振替東京一八八六
公論
五月號・九十錢 第一公論社
東條首相に呈す……[illegible]
☆純粹維新論……影山正治
大東亞建設の本義……渡邊崋美
惟神の大道……星野輝興
英國的自由の眞相（チャールス・ビーン）
國學と人物
本居宣長と政論……藤田德太郎
佐久良東雄大人……中村登
荷田春滿と創學校啓……溝口駒造
★太平洋の謎ムウ大陸……片岡賀司
◇アラスカ・アリューシャン地政論……小牧實繁
特輯 脫皮する世界
☆革命前夜の大學久壽雄
☆トルコの嵐……西谷彌兵衛
☆渦潮せる印度……寺田彌吉
英國花見達二
特輯 合理主義を排す
蒲田巖
齋藤晌

實業之日本
五月一日號 40錢（送料二錢）
日露戰役を擔つた人々……渡邊幾治郎
加藤華舟大將……伊藤金次郎
日本政治の理想……中大教授 川原次吉郎
八紘爲宇の精神……高島米峰
米英の航空母艦……海軍中將 永村清
統制會の役割と南方開發……鄉司浩平
金融體制の進展……田沼征
英印決裂・その後に來るもの……米澤菊二
對談 財界と官界
東京商工會議所理事 船田中
大日本產業報國會理事長 小畑忠良
大東亞戰の段階と株式……景氣研究所長 藤原荒士
出世株を探る……染谷德重
隨想 南の奇蟲珍獸美鳥……理學博士 石井悌
大陸の節句……宮尾しげを
活力補給法……杉田直樹
畫道の恩師……司法次官 大森洪太
石油と石炭……原田三夫
高田保馬博士に訊く「我等はどう生活するか」
東京京橋銀座西一 振替東京三二六番 實業之日本社

海の時局雜誌 海の綜合雜誌
大洋
海軍兵學校 特輯號
兵學校の傳統的精神……積木大佐
大東亞戰下の江田島……車谷弘
江田島の棒倒し……古榛中佐
海軍精神の探究
海軍兵學校を寫眞訪問する……眞鍋不二夫
五月號 定價四十二錢
大東亞建設論……加田哲二
電擊印度洋作戰……富永少佐
大英帝國の沒落（詩）……武井中將
海軍從軍戰記
熱帶艦隊と食慾……海野十三
赤道戰線を征く……辻紀
地圖を開いて
艦上の演藝會……津村少佐
海鷲翼折る……齋藤宏
附錄 濠洲三十二年明細地圖
近代的立体海戰の實態
文藝春秋社
東京市麴町區內幸町 振替東京一七六〇三

社説

奉公運動と上層部の垂範

第二年目の新目標示さる

一

大詔を拜して早くも本日を以て五ケ月を經過し、茲に第五回大詔奉戴日を迎へたのであるが、未だ半歳にも及ばぬのに、今日の如き大戰果を收め、南方に廣大なる資源の獲得を確保し、米英を此の方面より悉く驅逐し去つたことは、何とも感激に堪へぬところである。即ち吾等國民としては"詔を承けては必ず謹め"の敬虔なる態度を以て飽くまで大東亞戰を勝ち拔くの決意を誓ひ合はねばならぬ。この意味において毎月全國一齊に催される大詔奉戴日の行事又は奉公班常會は、國民が相共に、世界新秩序を樹立するあげるまでは如何なる障礙があつても必ず勝ち拔くといふ鐵石心を誓ひ合ふ"誓ひ固めの式"であつて、これを疎かに考へては相成らぬと思ふ。殊に今月の常會は、臺灣においては皇民奉公會が發足してから第二年目の最初の集りであり、奉公運動の新年度を力強く歩み出す第一次の誓ひを立てる時であるので、特に全島民の熱誠のこもる結果を期待いたさねばならぬ。

二

今月の常會で取り上げる申合項目は、既に皇民奉公會より指示してあるが、別に六百萬島民の立場より考へても、各自それぞれ深く通去一年の御奉公振りについて反省自惟すべきである。即ち自分々々はその家族ならびに隣保の人々の日常が、果して皇民としての大道に叶ひ、その上をひたむきに直往して來たか否か、言ひ換へると、大君への御奉公において自分達の足は眞に大地にぴつたりとついてゐるか否かを十分に檢討して見るべきである。特に"陛下の官吏"たる官吏層が、その指導的立場から果して十分に率先躬行し、その垂範振りに於て些の遺憾もないであらうか。固より本運動は、最初から官民一體の構へで推進して來たのではあるが、指導的立場に在る者が、凡て十人が十人まで垂範實踐を地で行つてゐるか否かについては相當に異見がある譯である。これあるが爲めに先頃、府內部局長會議において奉公運動に對する官吏層の役割につき決然たる意圖を部局長として、奉公運動に對する官吏層の役割につき飽くまで此の運動に挺身すべきことを強調したものと考へられる。軍隊の戰鬪においても、中隊長自ら軍刀を揮して眞先に挺身し指揮するのでなければ、その士氣は揚らぬのである。後方から口先だけで何を云つたところで大衆は動かぬことは多言を要しない。上に在る者ほど身を以て範を示すところこそ、本運動を全島的に展開せしめる根本原則であると信ずる。奉公運動の第二年は、下部組織の整備強化と共に指導者並に有識層の一大奮起を要請いたさねばならぬ。

コレヒドール要塞遂に陷つ

七日午後五時五十分大本營發表によれば米比軍が最後の據點として死守せるコレヒドール島要塞も遂に我が陸海軍の猛攻に屈伏し、同島附近の要塞島嶼と共に我が手に歸した。顧れば米政府が莫大なる經費、最新科學の粹を集めて構築したこの難攻不落を誇る要塞も、皇軍の猛攻には一たまりもなく降伏したのである。バタアン半島の攻略後一月に足らず、吾が難攻不落を[illegible]持つてゐただけに、敵側のうける精神的打撃は、バタアン半島陷落以上に深刻なるものがあるであらう。コレヒドール島はマニラ灣の咽喉を扼し、バタアン半島と指顧の裡にありその[illegible]するところとなつては、完全に孤立無援に陷り全身を吾が巨砲に曝したも同然であつて、如何に要害を恃んで最後の一戰を試みんとしても、到底今日の運命を脫することは出來なかつたのである。從つて、ありていに言つてこの一孤島の攻略如何はバタアン半島陷落後は必ずしも軍事的意義ありと考へなかつたのであり、皇軍も亦兵力を割いて悠々ミンダナオ島その他に新作戰を展開して攻略を急がなかつたのであるが、一方米國側はこれを上いことにして又もや對內宣傳の具に供し、同時に比島の內部攪亂を試みたのであつた。然し、時已に遲くコレヒドールも敢なくも吾が皇軍の掌握する所となつたのである。ルーズベルトの嘘の皮が見事アメリカ國民の眼前でひん剝がれたのである。曩にはバタアン半島を失ひ、いま又コレヒドール要塞を喪失し、連續退敗の記錄に新らしい一頁をつくつたルーズベルト政權が、それでなくてさへうるさいアメリカ國民の前に何んと說解するか。コレヒドール攻略の意義はこの意味に於て至大なる政略的意義と價値を有するといはねばならない。いづれにもせよこれによつて比島平定作戰の大勢は決定したのである。もはや、いかに彼等が奔艱に散在する殘敵を根據としてゲリラ戰を展開しても、バタアン半島及びコレヒドールに於て主力を失つた今日ではその目標は時の問題に過ぎない。アメリカの勢力はここに完全に比島から一掃されたのである。われらは衷心から、本間最高指揮官以下皇軍將士の辛勞に感謝するとともに、比島が眞のアジアの比島として更生協力し來らんことを祈つて已まないものである。

パレンバン奇襲降下

敵のトラックに體當り

部隊長自から敵に突擊

德永中尉の奮戰談

【東京發同盟】早春二月十四日わが新鋭陸軍落下傘部隊は大東亞戰に[illegible]蘭印最大の油田地たるパレンバンに白晝奇襲降下し頑敵を擊破して飛行場その他の要地を占領確保し、戰果を擴大して初陣の壯擧に堂々その大任を果し、戰史に不滅の金字塔を打ち立てよく挺身精神を發揮した赫々たる武勳に對しさきに感狀を授與され、このほど畏くも上聞に達し此パレンバン奇襲降下部隊に參加降下し敵飛行場に降り立つて一部隊を指揮して奮戰赫々たる殊功を樹てた德永悅太郎中尉（山口縣防府市出身）はこのほど內地に歸還したが、七日陸軍省記者團で國軍落下傘部隊の奮戰狀況を次のごとく語つた（寫眞は、パレンバン落下傘攻擊で奮戰せる德永中尉）

一、大編隊を組んで堂々パレンバンへ

われ等の大部隊は二月六日佛印の基地を出發してマレー半島南端の基地で○○日の間物料の整備や地上部隊との打合せなどを行ひ最後の準備を終つた、二月十三日の晩には將校以下が集合して宮城遙拜と打合せなどを行ひいよいよ最後の前進基地へ○○日出發した、二月十四日はいよいよ出發の日である、午前七時○○飛行場に集結○○部隊長から「この作戰は蘭印作戰の天王山である、諸君はみな神兵であるとの誇りをもつて挺身精神を發揮し立派な成功を收めて貰ひたい」との力強い訓示があつた、私も前々から兵に對して「決死隊とか必死隊といふやうな言葉を使つてはならない、生死といふことを考へては御奉公に差支へる、人間は常に生きる樣に努力しなければならぬ、自分の任務を貫徹し得るやう命をもつともよく活かして御奉公しなければならぬ」といひ聞かせて置いた、午前九時いよいよ我等大編隊をもつて基地を出發一氣にマレー半島を南下した、マラッカ海峽附近に至ると眼下にシンガポールが炎々と天を焦がすやうな眞暗い煙を揚げて燃えてゐる、われ等は地上部隊の戰鬪を祈願して勇躍目指すスマトラ島の海岸に沿つて更に南々東に進み、やがて目指すパレンバン上空に近づくや編隊は突入口を求めて大きく旋回するとともに、二つに分れ主力は飛行場へ、他の一隊は精油所へと向つたかくして午前十一時二十六分いよいよ落下傘降下は行はれたのである

一、死鬪の後遂に飛行場占領

私はパレンバン攻擊に參加したので飛行場方面のことは後で聞いたのであるが飛行場附近は密林が密生し地形は波狀形をなしてゐる、パレンバンから續いてゐるジャンビー街道の南側はゴム林で中へ入ると物凄いジャングルである、部隊長は降下後直ちにこのジャングルを搔き分けながら飛行場の東南隅に向つて前進してゐたが一時半頃までには十數名の兵が部隊長のもとへ集つて來た、道路の東西に亙つて降下したものの內奧本中尉以下○○名があつた、奧本中尉は飛行場に向つて進んでゐる內、飛行場の方からトラック四、五臺に分乘して來た約六十名の敵に遭遇した、中尉はこれを發見するや五名の兵を指揮しトラックを前方十米まで近づけて置いて先づ拳銃で先頭のトラックの運轉手を射殺した、するとそのトラックは道路脇で顚覆し次のトラックもこれにぶつかつてこれまた顚覆してしまつた、これを見るや一同は突擊して先づ銃で二十名くらゐを射殺した、敵は不意を衝かれて逃走したが殘つたもの十名くらゐを捕虜とし武裝解除をした、所がこれと入替りにパレンバンの方からまた敵兵の自動車に乘つた敵がやつて來た、敵は壞れたトラックを見てびつくり[illegible]を浴せて來たがこれまたわが突擊で死體十餘を殘して遁走してしまつた、しかしわが方も奧本中尉以下四名の死傷者を出したがこの時丁度部隊長の出した兵隊とぶつかりその案內で一行は部隊長の所へ行き狀況を報告した、部隊長は續いて飛行場の狀況を偵察するため某部隊に偵察を命じ[illegible]中尉がこれを案內して行つたがジャングルのためなかなか困難であつた、敵も次第にわれわれの降下した地點に見當をつけてこちらへやつて來る、しかしジャングルのため敵も味方も連絡が不便であちこちに別れ別れに戰鬪をやつて居つた、部隊長も敵にぶつかり自ら突擊をやつてゐる、某曹長は敵に遭遇するや直ちに軍刀を引拔いて敵陣に飛び込み奮戰したが無念敵彈に斃れ壯烈な戰死を遂げた、また某伍長も不意に敵と遭遇してこれも先頭の二人を斬り捨てた、大城中尉はトラックに乘つて十名の兵とともに飛行場に向つて前進してゐると向ふから六臺の自動車に乘つた敵がやつて來る、丁度その邊は波狀形なので敵が山から下りて來る所を射つては落し、射つては落し[illegible]にして三十名をやつつけた、そして最後に突擊しようとした瞬間不幸大城中尉は敵の狙擊を受けたがこれに屈せず敵を全部擊退した後、負傷者を車に乘せ飛行場に向つて前進した、所がまたもや三十臺のトラックに乘つて前進して來る敵と遭遇した、しかし今時を[illegible]し得るものは當番一人きりでどうすることも出來ない、そこで大城中尉は敵のトラックに向つて壯烈な死闘を[illegible]けたが、[illegible]に傷ついて行き壯烈な戰死を遂げた、大城中尉は部隊の[illegible]、夜になつてスコールがありその[illegible]飛行場は占領されてゐた、一方飛行場附近の敵は[illegible]されてゐた、一方飛行場附近の大城中尉は飛行場に向つて前進中朝飛行場に[illegible]しいのでハンケチを振つて來い〳〵をした所、向ふからやつて來たので「降參しろ」といふと「お前の方こそ兵力が[illegible]のだから武器を捨てろ」といふ、お互ひによく通じない英語で交渉をやつてゐる內に敵はジャングルの中へ入る樣子が見えたので攻擊しろといふことになつたが、その內に敵は逃げてしまつた、そこで部隊長はそのまま前進十數名の敵を斃しただけで午後七時二十分飛行場を完全に占領した、また[illegible]中尉は飛行場の北西に降りたのだが猛烈な高射砲を浴びた、そこで彼は暗手突擊を決心し手兵を引連れてジャングル內に進んでゐる內突如高射機關銃の前へ出た、中尉は敢然突撃、突擊したが銃口五米まで近づいた時無念敵彈を受け壯烈なる戰死を遂げた、この取るものも取敢ず肉薄突擊する、この精神がわれ〳〵の挺身精神なのだ、敵飛行場には高射砲十三門、高射機關銃五門があつたが敵はかういふものを地上に向けて射撃してゐたのだ、かやうに各自が猛烈なる戰鬪意識をもつて前進を續け敵の兵舍、事務所など○○堤防の戰鬪を非常に容易ならしめたのであるこれは大城、奧本部生その他勇士の戰鬪はもとよりであるが部隊長の戰鬪指揮が非常に宜しかつたため指揮連絡に不便なジャングル地帶において、もかくのごとき急速的な攻擊が出來たのである

一、不意を突いて精油所を確保

つぎに精油所の方面であるがこれらは全部濕地帶でありその間にところ〴〵高木が生えてゐる、スリゲイゲロンなどは腰までつかる沼でこれをじやぶ〳〵渡つて前進した、パレンバンは相當ごみごみした街であるが、精油所附近は道路が非常に發達してをりアスファルトの立派なものである、精油所の方の攻擊に當つてはこれを如何にして破壞しないやうにして奪るかといふことが一番大きな問題であつた、十一時二分頃いよ〳〵精油所附近に近づいたので飛行機の窓をあけて降下の狀態で下を覗いた、まづ何はどうかと思つて見ると南から北に向つて流れてゐる、風速は一米乃至三米でこの程度ならば降下の距離は左程影響を及ぼさないことが判つた、精油所の上空に近づくと十數門の高射砲が同時に火を吐いて猛烈な彈幕を浴せて來た、其間頒時に中隊機は壯烈なる自爆を遂げた、"降下開始"私は機上から最後まで見てをつたが皆んなタンクの上を避けながら飛んでをり非常に立派な操縱ぶりであつた私の降りた所は腰まで浸かる水溜りだつたが直ぐここを拔け出して道路に出た、そして十名程の兵を集結、兵器を取つてこいと命じて煙草を吹かしながら待つてゐるとマレー人がやつて來て敵兵と狀況をいろ〳〵してくれといふ、何うするのかと聞ふたら部下を集めてあなた方のお手傳ひをしたいといふ、私は住民がわれ〳〵を歡んで迎へて呉れることを知つて非常に嬉しく思つた、そして「そんなことをする必要はないから日本軍が飛行場方面に十數部隊、パレンバンに一箇師團降下したと宣傳して步け」と云つてやつた、かくして十一時四十五分いよ〳〵攻擊前進を開始した、まづ兵營のアンテナを切り塔を[illegible]したところ敵は猛烈なる射撃を浴せて來たので正面に向つて機關銃で應射しこれを沈默せしめた、私は直ちにトッピング塔取を試み二時二十分にトッピング塔に駈登り大日章旗を見て顧ると、上空いよ〳〵上つた、トッピング塔に日章旗をたてた連中はもう戰はすんだやうな氣持でマレー人と一緒になつて菓子を食つたりコーヒーを飲んだりしてをつたので「戰はこれからだ、遊んではいかんぞ」といつてやつたが、彼等は日章旗を揚げたのでもう勝つたやうな氣持になつて非常にのんびりしてゐたのである、しかしこの日章旗も決して簡單に揚げたのではなかつた、トッピングに駈けあがらうとした時五發の彈丸を受け腕の皮をとられた、しかしそれにも屈せず駈けあがり日章旗を揚げ終つた瞬間はたりと倒れてゐる、それから先づ各工場のパイプをとめて歩いた、オランダ人の技師やマレー人の職工にも命じて全部の工場をとめてしまうた、さあこれからいよいよ戰爭だ、敵はタンクの間を縫ひながら前進して來るが、タンクが破壞するか知らんので思ふやうに彈丸を射てない、その頃敵工がどん〳〵逃げて行くのでこちらは射ち方待てをやつた、向ふでも射ち方待てをやつてゐるらしく射つて來ない、彼等が全部逃げてしまふと射ち出した、向ふでも射ち出した、その內にだん〳〵暮れかけ敵は九時頃から砲撃は大變に[illegible]つて彼我の手榴彈戰が始まつた、午前三時頃敵は俄かに靜かになつたので私は[illegible]になつて河を泳いで偵察に行つた、すると敵の話聲がする死體を捜しに來たものらしい、しかし敵の主力はゐない、朝が來るに從ひないの內に壕を掘つて向かふといふのでそれから陣地りにかかつた、しかし午前六時頃になつても敵は出て來ない、敵が來ないならこつちから行つてやらうといふので兵力を集結、私が先頭になつて逃避、午前八時四十分頃遂に事務所を占領した、ここでちよつと鴨志田曹長の話をする、鴨志田曹長は行方不明となつたので約二週間に亘つて不眠不休で搜索したがどうしても判らぬ、いよ〳〵あすパレンバンを去るといふ前日の二月二十三日になつて仕方なし諦めてゐると舞隊の運轉手とその子供がやつて來て日本の兵隊が死んでゐるといふ、その話によると鴨志田曹長の降りた所には友軍が一人もゐなかつた、そこで道路を匍匐前進して來ると四、五名の敵とぶつかつたのでこれを射ち殺し部落の所の前まで來た所敵は又ばらばら射つて來た、鴨志田曹長は彈丸を受けてよろけながら手榴彈を十五、六人の敵めがけて投げつけ自分は拳銃で壯烈な自決をやつたのである、これを目擊してゐた[illegible]した運轉手は敵が逃げる時友軍の死體と一しよに[illegible]つかり[illegible]に運んで行つたが日本人の勇ましさに感激し鴨志田曹長の死體に土をかけ一莖の草を手向けて冥福を祈つてゐたといふのであつた、そこですぐ掘り返して見ると胸に十八發の彈丸を受けてをり壯烈なものであつた、かくして精油所を完全に確保したのである

一、部隊長壯烈な戰死

次にN.A.P.M.會社附近の戰鬪であるがこの邊は濕地帶で或者は泳いで道路に辿き或者はマレー人の好意で船に乘つて辛き物體集結には約二時間を要してゐる、一番最後に降下した者が堤立の所へ降りて來たが十四、五名の敵軍、敵兵はこれを見ると下から盛に射つて來た、彼は觀念の臍を決め悠々降りて來た、着地するとすぐ眼の前に敵が三名ゐたのですぐ拳銃で射ち殺した、續いてまた五名やつて來たのでこれも手榴彈でやつつけた、この時敵はトーチカから猛射を浴せて來た、しかしこれは一つも中らなかつたが部隊長は午後三時三十分敵陣百米まで進撃した剛部隊長の前部隊は猛射を受けられ壯烈な戰死を遂げられた、夜に入つて敵は夜襲を決行、午後九時頃ここを占領したがしかし敵の謀略のため發電機その他は破壞されてしまつた

一、挺身精神こそ落下傘部隊の精華

かくのごとく全員挺身精神を發揮し且つ目的を貫徹しなければ絕對に死なぬといふ精神をもつて完全に任務を果した最大の原因は部隊を前進された方々の御精神の賜物でわれわれは唯それらを實際に行つたといふだけである、われわれの仕事は下から見てゐると非常に華やかで派手であるがしかしやつてゐる者の氣持はそんなものではない、これはちよつと普通の者には判らんと思ふ、降下するには一週間位前から相當決心しないといけない、あなたは何んぺんもやつてゐるから恐ろしくないだらうとよくいはれるがどんな熟練者でも恐ろしい、最初の降下者を見てゐると前の晩から御守りを拜んだりして何かしら神秘な顏をしてゐる、そしていよ〳〵離陸し始めると顏面蒼白となり[illegible]が緊張して機內に無口となる、小便は頻繁くなり血尿さへ出す、要するに過度の神經疲勞になるのである、それでといつて降りてやる、降りる時はもう夢中だ、しかし着地すると彼の[illegible]になる、いままでの心配が一ぺんになくなるのだから躍り出したいやうに朗かになる所がそれが二回目、三回目になると傘が開いた瞬間うれしくなりそしてその結果は足を打つたり捻挫したりする、私はかういふ負傷者に對して「お前が悪いのだ、着地するまで百點好するまで緊張してゐなければならないのに傘が開いただけで安心するからさういふことになるのだ」といつてもいつてゐる、かういふ訓練は天候のいい時はかりやるのだから緊張さへしてゐれば絕對に事故を起すわけはない、それから落下傘降下にはどうも縁起の悪い數が一番事故が多いやうである、要するにわれわれの落下傘部隊といふものは非常に辛い仕事であるといふことを知つて戴いて頂きたい、われ〳〵は笑つてこの難局に當つてゐるのである、そして國家のため笑つて死ぬといふ精神で皆が御奉公してゐるのである、この落下傘部隊といふものを最も立派なものに育て上げなければならないと思つてゐる

水產新體制確立へ

眞室府水產課長語る

眞室府水產課長は六日歸臺し[illegible]島民關心の焦點たる鮮魚介配給機構の新體制につき左の如く語つた

鮮魚には今回話する時機でないと思ふが內地の水產新體制に關聯して臺灣の水產界にも生產、配給面に[illegible]確固たる新體制が近く具現される、同じく水產界は他の業態と大いに趣を異にし內地でも今日まで相當時日がかかつてゐる[illegible]統制法令も十分中央と協議を遂げてきたから遠からず公布され、生產、配給統制會社の設立が命令されるから從つて島內の鮮魚配給も公價が勵行され、圓滑化をみる事となろう

重慶補給敗戰自認

【南京六日發同盟】重慶軍委員會スポークスマンはビルマ戰線における重慶軍の敗戰に關し去る三十日「ビルマ戰線は數倍の日本軍が尖銳なる包圍網を敷き特定地點を固守することを避け全面にわたり遊擊的な戰鬪を行ふを有利とする」一と敗戰が全く支離滅裂となり統一指揮が不可能となつた事實を認め再び逃れをなした[illegible]が包圍戰鬪の逆迎にあるを認め次の如く述べてゐる

日本軍の急進擊により英軍陣地の後方連絡を切斷されるに至つたが新介石のさきのビルマ全線重慶の目的はかかる事態に對する對策を實施するにあつた

南方資源開發

大阪商議所提出

【大阪發】近畿地方商工會議所理事會では南方資源開發會社の設立、南方資源施策の實施などを來月京都に開催される全國商工會議所理事會に提出することになつた、大阪商議所では現下供給の逼迫たる中小企業の轉換問題、南方資源開發、物價對策につき商工會議所が官民の連絡協調として聯合重點的指導機關を調查する必要ありとこれが提案の全國的統制を圖つた

一歩進んだ簡易裁斷の
洋裁が…自宅で習へる

（中野繁女史）
[illegible]簡易裁斷法で有名な中野繁女史は家庭の事情で學校に通學出來ない女性のために、わかりよい「洋裁講座」全六卷を作り、基礎から應用まで順序よく自宅で習へるやうにして非常に喜ばれてゐます。洋裁を知らない女の恥、家庭に居ながら立派な實力を得たい方は評判のよい、此の講座を是非御申込み下さい。本書は都合により全六冊「實費」九圓八十錢を在庫品に限り此際お頒けしますから至急お申込み下さい。▲一枚のハガキが幸福の第一歩、東京市牛込區新見附東京服裝學院宛にハガキで先づ「洋裁講座」の內容見本を御請求なさい。今なら月刊「服飾之研究」三ケ月分も無代で贈へます。洋裁を實地に習ひ度い方には規則をお送りします。

立方を[illegible]出張所を[illegible]する所にな[illegible]機に成び商工會では[illegible]として[illegible]ボルネオに於てカーボン・ブラック生產を行ふ事になりこの日石にあるカーボン・ブラック工場の設備を移駐せしめ本年度の生產目標に寄與せしめんとするものである

中南支貿易活潑化

【大阪發】上海よりの入電によれば中南支貿易は一時停滯狀態にあつたが昨今漸く活潑化し既に昨年度の輸出豫定額（米穀）を三月末までに超り本年度バーダー取締めの統制强化は百萬弗と決定したこれが輸出にあたつて問題となるのは船腹であるが可能な限り我兌を利用することとなる模樣である

製糖終了　大林（日糖）六日午前七時、原料高四十九萬九千六百七十六斤、步留一一・七八%

壓搾終了　斗六（日糖）五日午後九時二十分、原料壓搾高一億六千八百二萬一千四百七十斤

商況（七日）

株式　賣物多く一齊軟調

兜町前場況

【東京發同盟】軍需關係株を中心とする雜株の活況を新規買もさすがに一服狀態に見受けられ、買方の利喰賣物多く東商株を始め諸株一齊に軟調を呈したが底値はなほ堅調味を失はない模樣である、短期新東は引續き前商內で百三十一圓九十錢と十錢高に寄付その後二圓丁度と小粒りのあと一圓七十錢と小綬んだが全然擧賣なく平凡な足取を示した、長期でも軍需株が軒並安く日立新、池貝、昭電工新、商、ペアリングの各一圓三、四十錢安を始め石川島、函館船渠、住原新、芝浦工、池貝自動車、小松、不二越、小倉鋼、兵器など一陳に八、九十錢から一圓一、二十錢下押した、その他帝人新が跡み一巡に一圓四十錢低落して注目され、鐘紡、電化、白棉、日清紡など、重新、鐘實などもそれぞれ一圓內外安さた三菱鋼はよく買はれた反動で一圓七十錢も落して目立つた、東株はまた見送り人氣となつて二十錢高、新東三十錢安と鬮々小高下に保合つた

兜町後場況

【東京發同盟】利喰一巡後株から早くも押目買入氣を回復し新動株から一齊に引締り氣勢を呈した、鐘株の硬化に支持されてゐた短期諸株も既ね强調を迎り新東は百三十二圓十錢と三十錢上寄つて始まりアト押目待ちの買物と小口賣方の手仕舞ひなど締出して二圓八十錢の高値まであり大引に至つてから三十三圓臺へ飛進し結局三圓二十錢の高値引を告げた、長期は日本カーボン、來鋼が各一圓方反撥しついで昭電工新、兵器、電化、新潟鐵工所新など東新株はいづれも小一圓方押目を負擔にれたが特殊鋼は買過ぎの振合もあり利喰賣物んで更に一圓五十錢方反落して注目を惹いた、その他では寶新、帝人新、白棉など七、八十錢方上伸し押目狙ひの買氣停り難いものがあつた、東株も廻河東新の强調を好感して現五十錢高、新一圓十錢高と反撥した

海外の皇民運動に

興亞同盟新發足

總裁に林銑十郎大將

【東京發同盟】大日本興亞同盟は去る三月十四日の總務委員會にて興亞同盟の系統統一要綱を決定しこれに基いて設置された總務委員常務理事總會の特別委員會にて

一、興亞同盟の組織に關する具體案
一、興亞同盟加盟團體中解散の上新入會する各團體の善後處理に關する具體案

の二具體案を決定し同盟規約と共に東條總裁の承認を得て七日正式に決定した、よつて東條總裁は新規約に基く興亞同盟總裁として前總務委員長林銑十郎大將を指名したが同總裁以下の新役員は近く林總裁によつて指名され各團體を決定の上ここに興亞同盟は國內の興亞運動から海外の皇民運動に至る新たなる體制の下に新發足することになつた、新興亞同盟の結成により從來の同盟に參加せる六十五團體の內思想運動を中心とする大政翼贊會、黑龍會など十七團體は七日をもつて全部解散し新同盟に統合され爾餘の研究調查事業團體は新同盟に團體として加盟し興同の運動の線に沿つてそれぞれの活動を推進することになつた（寫眞は林銑十郎大將）

舞鶴市長決定　【舞鶴發同盟】舞鶴市會は七日午後市會、議員中の舞鶴市長に前市長川北正太郎氏を選擧一致承認した

臺灣商議所常議員會　臺灣商議所では八日午前十時より鐵道ホテルに於て第十九回常議員會を開催する

日石の施設を活用

南方でカーボン・ブラックを生產

【大阪發】南方ゴムの處理に要するカーボン・ブラックの生產増强策について商工省ではカーボン・ブラック五ケ年計畫を樹立、これを南方に於る油田開發に伴ふカーボン・ブラックの生產を合めてゐるが初年度たる本年度の南方におけるカーボン・ブラックの生產確保豫定には差當り日本石油が當る模樣である、卽ち南方油田の[illegible]

產業轉換問題

農業は米蔗併進

電源に臺灣工業化の强味

府石井殖產局長歸臺談

石井府殖產局長は六日歸臺、七日午後記者團との共同會見席上、新理事に就任すべき臺灣產業轉換問題その他の事業に就き大要左の如く語り、本島の產業轉換問題には從來臺灣の轉換方策を推し進むものであり、臺灣工業化は昭和十八、九年で南方先づ實施で[illegible]社となる點を公にした

農業問題　―本島の農業轉換方策に於ては今具體的に話せない、大體の方針としては"米蔗併進"で砂糖は調合み"と云つた所から見たへ轉換すべき作物でも今すぐこれを轉耕することは出來ない、甘藷の如きも"調合み"と云ふのが妥當だらう

工業問題　―臺灣の工業立地條件は決して惡くない、變りと云へば重工業でも化學工業でも日本全體が工業地帶として不滿足であるアメリカの國に較べて水利で電力とかも日本が必要であらう[illegible]電源に於ては內地でも工業地帶など一般の條件は少い、然かも工業電力の點から臺灣の電源は內地以上に恵まれてゐる、內地では旣に開發の餘地がない、臺灣はこれからドン〳〵開發出來るから南方經營の據點としては臺灣の工業化は必然である、現在でも一般の人は知らないが全島を一周してみると旣に力強い工業化の進行が感得される昭和十八、九年頃になればこれが益々明らかになり大衆にも解るだらう、然し工業化は少し遲れるかも知れない、資源事業もそうだ、すべて[illegible]資材關係に制約されてゐる今年一年の辛抱だ

南方問題　―南方問題は中央に於て[illegible]をかけてゐる、全[illegible]大東亞共榮圈經濟計畫を樹立しつつあるが一方では具體的に必要な物資順に事業會社が夫々南方へ出かけてゐる、督府で立案した南方經營事業方策案は海軍、拓務兩省で說明して來た、中央で具體的に決定したものは今の處鑛物資源の開發と棉花栽培で棉作事業は臺灣から參加が參加した、內地から他に多數關係會社が行つてゐるが種子と技術をもつてゐるのは臺拓だけで、臺拓に南方棉作事業に關しては最も有力な會社である、次に期待されるものは畜產だ、畜產と云ふより皮革だ、皮革には必需產業業が一役買ふ事となろう、その次はタンニン、木材、竹と云つた順序で開發されてゆくだらう、木材だつて日本で最大級の事業經驗は督府の營林所であり、臺灣を除外することはあるまい、督府營林所の研究室が參拓に參畫される事になれば木材業界でも事が一役買ふだらう

臺灣の使命遂行へ

臺灣商議所主催晚餐會…長谷川總督挨拶

臺灣商工會議所主催の長谷川總督招待晚餐會は七日午後七時より鐵道ホテルに於て開催された、來賓として長谷川總督、齋藤總務長官、須永陸軍部長、小林警務局長、石井殖產局長、木村商議所會頭等出席、席定まるや木村商議所會頭起ちて臺灣開港以來十七年度豫算成立までの經過を述べ、總督以下諸官の敬意を謝し、會議所の成立から成立を感謝し、今後益々本島發展の爲め努力したき旨を述べて主客間の挨拶となし、總督これに答へて

大東亞戰爭勃發以來臺灣は帝國南進の基地として益々政治的經濟的重要性を加重してゐる此、吾々は從來よりも一層の自覺と奮起を必要とする、而して特に心すべきは臺灣在住の吾々と雖も臺灣のみの繁榮、臺灣の爲め臺灣の發展を希ふことなく、帝國の大方針に沿うて大東亞共榮圈建設に向つて進まなければならない、それには今後益々政治的にも經濟的にも本島の實力を充實せしめ臺灣本來の使命の遂行に邁進しなければならない

と述べ最後に

臺灣の施行に當つては私を始めその任に當る關係者一同が一層の協力を以て臨み以て臺灣各位の商業行に添ひ度い

と挨拶を交へ、次で主賓にして大本營發表のコレヒドール陷落の吉報を木村商議所會頭より披露し一同萬歲を三唱、更に齋藤總務長官から參謀の[illegible]、並びに今後の本島發展に官民一層の協力を要望する旨を述べ主客和氣藹々裡に九時過ぎ散會した

野村の投資信託

4.8%の實績配當

受益證券　6次　賣出募集

一口・500圓

申込期間・5月13日迄

豫想配當・年4分8厘見當

目論見書　申込書　說明書

野村證券
臺北市表町三ノ一〇
電話四〇〇一・四一五九

祈皇軍將兵武運長久　祝コレヒドール島陷落　この感激を增產へ

臺北市表町二丁目六番地　株式會社　臺灣興行統制會社

臺北市榮町貳ノ五　臺北近郊合乘自動車株式會社

臺北市本町二ノ七　株式會社　桑田商店

臺北市本町一　株式會社　西尾商會
臺北市榮町一　合名會社　西尾商會

臺北市榮町二ノ一八　合資　菊元　電話代表七三三三

臺北市本町二ノ八　株式會社　日進商會　電話四二三五・四一四番

臺北市大和町三丁目　株式會社　菊元商行　電話二七三一番

臺北市本町　福田吳服店　電話三〇一五・二四番

新刊書籍の御用命は……　臺北市京町一ノ二〇　新高堂書店　電話五二三〇番

臺北市榮町二丁目　藤井吳服店　藤井製綱營業所

臺北市榮町二ノ三　松井吳服店

臺北市榮町　鐘野時計舖　電話二八三七番

あらゆる新藥を網羅して居ります　臺北市榮町四丁目　廣生堂藥舖　電話三九八一・九一番

臺北市表町二丁目六番地　株式會社　南興公司

高砂化學工業株式會社　臺北・東京・大阪

臺北市千歲町　常盤住宅株式會社　栗山新造

本店　臺北市本町三丁目　株式會社　竹腰商店

臺北市榮町四丁目　株式會社　西村商會

和洋雜貨・服物商　臺北市榮町三丁目　大倉本店　電話四九九〇番

化學藥品全製品　臺北市新起町一丁目二十一番地　ヒラノ藥局　局主・藥劑師　平野文男

臺北市京町一丁目三十番地　株式會社　松本商行
株式會社　松本サービスステーション　臺北市榮町二丁目

藤田本店　藤田敏男　臺北市本町

洋家具類一式　橫山商店　臺北市榮町　電話二〇七一番

臺北鐵道ホテル　臺南鐵道ホテル　臺灣鐵道食堂車　臺北驛構內食堂　經營者　福島篤

臺灣耐火工業株式會社

臺北市京町三丁目一番地　合資會社　小川浩商店　臺北出張所

承詔必謹奉公に挺身

けふ第五回大詔奉戴日

感謝報恩三大實踐

けふ八日は大東亞戰下五度び迎へる大詔奉戴日、一億國民は十二月八日の感激と燃え上る敵愾心を更に新たにしてこの日を意義深く送らなければならない、臺灣では皇民奉公會の主唱により午前六時半から十分間の「朝禮の時間」が設けられ、又府民は襟を正して荒木[illegible]部長の[illegible]を[illegible]し、夜八時の奉公班常會の夕には田中[illegible]の訓話があり、全島六萬の奉公班はかねて奉公會中央本部より示された實踐事項[illegible]

◇感謝報恩の實踐　臺灣の[illegible]である臺灣神社がこの五月に[illegible]になられ[illegible]も行はれる、また二十七日は第三十七回海軍記念日である、全島奉公班は[illegible]に努めることと[illegible]

◇防空陣の強化　四月十八日京濱間や近畿地方に初空襲あり之を[illegible]國民士氣は一段と[illegible]まつた、臺灣も防空陣を益々強化し何時如何なる[illegible]が起つてもびくともしない[illegible]を整へることが必要である、即ち防火用[illegible]を整へ各自の持場を定めて訓練を重ね水も洩らさぬ、[illegible]の陣を布くこと

◇奉公班の整備強化　奉公運動も第二年に入つた、奉公班は過去一年間のやり方を反省し足らぬ所は補つて奉公班活動を更に大いに活潑といたさねばならない、地方[illegible]のものも率先[illegible]つて[illegible]常會に出席し自ら實踐する外大衆の指導に當らねばならない

[illegible]等の三項目を申合せることとなつてゐる、この外、[illegible]神社參拜、等々六百萬島民の一人一人が前線の兵士の氣持となり、[illegible]の大道に副ふことなく大詔を奉戴し承詔必謹の國民精神を堅持して益々職域奉公に挺身するの覺悟をけふ更に新たにしなければならない

パレンバンに拔群の武功

感狀畏くも上聞に達す

陸軍落下傘部隊の光榮

【東京電話】二月十四、五兩日スマトラ島パレンバン飛行場並に[illegible]に對して行はれた陸軍航空部隊落下傘部隊の[illegible]奇襲は[illegible]のであるが、さきに二月十五日附で南方方面陸軍最高指揮官から感狀を授與され今回又畏くも上聞に達するの光榮に浴したので七日午後四時陸軍省から左の如く發表された

（陸軍省發表）去る二月十四、十五日長驅スマトラの要衝パレンバンを奇襲しさきに拔群なる武功を建てたる左記部隊に對し南方方面陸軍最高指揮官より感狀を授與せられしが今般畏くも上聞に達せられたり

感狀

[illegible]落下傘部隊直接行動部隊

右部隊は陸軍最初の落下傘部隊として二月十四、十五の兩日に亘り空挺の要衝パレンバンを[illegible]しつつ寡兵[illegible]敵の[illegible]を[illegible]しその[illegible]の行動は南方軍の[illegible]としてよく[illegible]に[illegible]しその武功は拔群なり、仍て茲に感狀を付與し隷下全軍に布告す

昭和十七年二月十五日

南方方面陸軍最高指揮官　伯爵　寺内壽一

寡兵無援の地に偉勳

功を稱ふ土肥原航空總監

【東京電話】パレンバンの落下傘部隊の[illegible]たる武勳に[illegible]天聽に達した[illegible]が、土肥原航空總監はその功を稱へ左の談話を發表した

航空總監談　二月十四日朝に互つてパレンバンに降下した陸軍最初の落下傘部隊の赫々たる武勳に對し感狀が授與せられ畏くも天聽に達したことは誠に部隊の光榮は勿論[illegible]として光榮至極に存じます、[illegible]に訓練を重ね旺盛なる[illegible]で[illegible]れた隊員とこれに協力せる航空部隊とが一[illegible]敵地に降下し、よく落下傘部隊の面目を遺憾なく發揮しその任務を完遂し延ではジヤバ作戰の[illegible]となり、[illegible]に導いたのは勿論、戰[illegible]上に[illegible]するところ大にしてその功績は誠に輝かしいものがあります、今後ともわれわれ陸軍航空に身を[illegible]くもの益々精進一路今日の光榮に[illegible]へんことを期する次第です

久米部隊長の略歴

【東京電話】武勳上聞に達したパレンバン[illegible]部隊長の略歴左のごとし

久米精一部隊長は香川縣[illegible]出身、陸士[illegible]、昭和八年陸軍技術本部[illegible]、同九年陸軍兵器本廠[illegible]、同十一年陸軍兵器本廠兵務局課長、昭和十二年西部防衛司令部參謀を經任、昭和十三年陸軍航空技術學校に學生として入校同年[illegible]飛行學校教官同十四年〇〇航空部隊附、同十五年〇〇飛行部隊長、昭和十六年陸軍航空總監部附を經て現在に至つた

安藤軍司令官

さのふ阿緱神社に正式參拜

【屏東電話】安藤軍司令官は[illegible]參謀、加藤副官を隨へ七日午後六時五十分着列車で來屏、軍官民多數出迎へ裡に阿緱神社に正式參拜し[illegible]山[illegible]ホテルに入つた

維新史料編纂

會官制廢止

けふ勅令で公布

【東京電話】維新史料編纂會は明治四十四年設立以來[illegible]の[illegible]たる大日本維新史料稿本の[illegible]及び維新史全六卷、[illegible]維新史[illegible]の刊行に努力[illegible]して來たがこの程同事業を完了するに至つたので八日附官報を以て維新史料編纂會官制廢止の勅令を公布されることになつた、同會が三十七年間に互つて心血を注いだ大日本維新史料稿本は實に四千二百五十冊

【花蓮港電話】皇奉[illegible]花蓮港市支會では五月の奉公班常會に對し左記の事項を實踐するやう各區に[illegible]通牒を發した

防空陣の鐵壁化

花蓮港五月常會の指示事項

一、感謝報恩の實踐

二、防空陣の鐵壁化

三、奉公班の整備強化

一、旅行はなるべく遠慮すること

一、衣類の買溜禁止

一、空瓶や空罐を資物と引換に出すこと

[illegible]にとりこれが刊行のみでも今後數十年を要する大事業であるので新たに文部省大臣官房に史料編纂課を設けこの貴重なる維新史を一大文獻として[illegible]に[illegible]ることとなつた

山の研究會[illegible]は、臺北山岳會では百キロ[illegible]の[illegible]歩[illegible]成會の結果に就いて研究會を八日[illegible]開催の豫定であつたが都合により變更、十一日午後五時半臺北新公園内[illegible]館で開催に決定した、一般有志多數の參會を歡迎すると

皇軍將兵に萬幅の敬意

長谷川總督歡びを語る

長谷川總督

コレヒドールは遂に陷落した、難攻不落を誇る大東亞戰爭に[illegible]の中に米軍の東亞[illegible]として名だたる要害を[illegible]み[illegible]り頑強に抵抗してゐたコレヒドール要塞も我が[illegible]の前には遂に抗する術なく遂に屈伏したのだこの攻略こそ一億國民が限りなき[illegible]を以て迎へる事にも特に其の最高指揮官が本間[illegible]軍司令官と知る本島民の歡びは殊更深いものがあらう、完全攻略の[illegible]を手にして總督官邸に驅け付ければ街[illegible]から戾つた長谷川總督が

早くも　記者の來意を覺つて「遂に陷ちたね」と欣笑を言葉に移して

コレヒドールは[illegible]承知の[illegible]に堅固な防備施設をほどこすと共にこの工事には[illegible]を使ひ然る[illegible]と[illegible]れる程[illegible]であつた、從つて[illegible]、バタアンが落ちても尚抑頑強な[illegible]をもつて來たものだがそれも遂に我が[illegible]の前に陷落せしめた皇軍將兵の[illegible]を[illegible]

將兵の[illegible]には全く頭が下る、日本軍なればこそ[illegible]の防備を[illegible]と[illegible]の[illegible]を[illegible]つた

出來たのであつてこれも御稜威の然らしめる所として感謝の外はない、コレヒドールが陷ちると、マニラ灣内の[illegible]は完全に掃蕩され、[illegible]の交通に不安がなくなる、何さま[illegible]は比島に近く今後凡ゆる[illegible]が行はれやう、[illegible]分つて居り[illegible]地が大いに活躍することになるし南方[illegible]に於ては[illegible]一線部として[illegible]することになるだらう、

同方面　最高指揮官が本[illegible]

攻略に　あたつた最高指揮官は前臺灣軍司令官本間[illegible]中將であり、且つ[illegible]も[illegible]する等あつて同方面作戰に出動した[illegible]の[illegible]がある[illegible]に[illegible]つて[illegible]の[illegible]へ、[illegible]

コレヒドールが落ちた、コレヒドールが陷落したのだ、一億國民が待ちに待つた凱歌はけふぞ訪れたのである、思へば

マニラ　が陷落以來[illegible]米比軍七萬はバタアン半島とマニラ灣口のコレヒドール要塞によつて難攻不落と豪語し犬の遠吠えの如く[illegible]に抗してゐたが、バタアン半島は去四月十一日に、またコレヒドール要塞は[illegible]千の節句の五日夜陰に乘じた皇軍の決死隊の敵前上陸が成功し、七日之を攻略したのである、ここに東亞から完全に米の勢力を一掃したのである、なんといふ快報、なんといふ感激であらう、全國津々浦々に[illegible]び[illegible]と歡聲[illegible]上つた、この

六百萬の感激

けふぞ爆發

全島で戰捷祝賀行事

歡びを謝るべくけふ八日の大詔奉戴日を期して全島一齊にバタアン半島、コレヒドール陷落[illegible]祝賀行事が[illegible]に繰擴げられる事となつた、我々

六百萬　島民たるものひとしく[illegible]前線の勇士の勞苦を偲び、今次[illegible]の行事を[illegible]して[illegible]一層[illegible]の[illegible]に邁進しなければならない

◇國旗掲揚　各官衙、各戶一齊に

◇戰捷奉告祭　臺灣神社を始め全島各神社で午前十時四十分一齊に執行し、皇軍の武運長久を祈願すると共に島民必勝の信念を一段と固める

◇旗行列　男子中等學校は武裝行進に參加せざる生徒、女子中等學校全生徒、男女青年團、國民學校は其宜に應じ五年以上又は全兒童を參加せしめる、開始時刻は（臺北では午後一時）

◇武裝行進　男子中等學校生徒及び大學、專門學校學生、生徒を參加せしめる（臺北では午後一時半）

米人自ら難攻不落を誇稱

亞細亞の“ジブラルタル”コ島

【東京電話】米國は一八九八年パリ講和條約に依り比島を領有するや直ちにマニラ灣內のカバロ、スピック灣の要衝[illegible]に[illegible]マニラ灣口に於てはコレヒドール島を始めカバロ、ニルフライ、カラバオ、ドラム島[illegible]の[illegible]諸島の

要塞施設　に着手しコレヒドール島を[illegible]最強の[illegible]とし[illegible]を[illegible]マニラ灣口[illegible]の[illegible]一九二二年ワシントン條約[illegible]

[illegible]の[illegible]も[illegible]に[illegible]

投じ多くの人力を驅使して成つたマニラ灣口の[illegible]を米人自ら「亞細亞のジブラルタル」と[illegible]の難攻不落を誇示した[illegible]の中心たるコレヒドール島はマニラ市を距る[illegible]二十五浬、マニラ灣口を南北に[illegible]に[illegible]中に[illegible]として[illegible]のコ[illegible]

最低百呎　の高さである、[illegible]は[illegible]唯一の[illegible]の[illegible]を[illegible]小[illegible]なる[illegible]

パレンバンへ出發前の德永部隊（二月十三日馬來半島○○にて）

噫々・忠烈吉岡隊

肅然襟を正す壯烈な最期

【コレヒドール對岸〇〇前線七日發同盟】米比軍最後の據點コレヒドール要塞が遂に潰滅し去つたがこれに先立つバタアン半島總攻撃の華々しい大戰果を見屆けることなく壯烈な戰死を遂げた吉岡[illegible]を[illegible]遂バタアン半島の一角に屍んだ一部隊の壯烈な最期が判明し新たに皇軍將兵の[illegible]を[illegible]つてゐる、即ち

バタアン戰線　[illegible]は約〇月前に遡る、バタアン總攻撃に於て〇〇[illegible]の吉岡隊は天險を[illegible]んで敵陣に[illegible]する米比軍の背後を[illegible]しむべき重大任務を[illegible]び吉岡隊長以下〇〇名は[illegible]を以て敵の[illegible]マリベレスに近い西海[illegible]〇〇岬に敵前上陸を敢行した、わが吉岡隊の舉後に[illegible]した敵は「わが軍の大兵力敵前上陸」と[illegible]の大部隊を[illegible]出し吉岡隊を十重二十重に包圍して彼我の間に激戰が展開された、わが吉岡隊は[illegible]より約四百米の附近に[illegible]し來る敵大軍を相手に交戰實に十數日間、この間[illegible]方法がないためわが方は[illegible]の[illegible]を望むことは全く不可能となつたにも拘はらず[illegible]にもわが吉岡隊勇兵は[illegible]し[illegible]敵を[illegible]した[illegible]を受けることも不可能となつた

吉岡隊は刻々[illegible]ら[illegible]るのみならず加ふるに[illegible]

滿の水とても手に入る術もなくあらゆる[illegible]のうちに全隊員は[illegible]に[illegible]する[illegible]を[illegible]めながらも[illegible]たれば已まぬ攻撃精神を[illegible]を[illegible]其の烈々たる氣魄に[illegible]の心膽を寒からしめ十數日に亙る交戰の後わが[illegible]無双の隊長始め吉岡隊全員は鬼神をも動哭せしめ壯烈な戰死を遂げたのであつた、吉岡隊最後の[illegible]が[illegible]所に[illegible]用した[illegible]は[illegible]ら[illegible]れる、わが吉岡隊の[illegible]迫つて來る、[illegible]中に引金に手をかけた[illegible]、[illegible]て[illegible]の外に乘出した[illegible]した[illegible]る[illegible]して[illegible]を[illegible]したが[illegible]ものがある、眞に鬼哭啾々として

最後の日まで　[illegible]

て[illegible]を正さしめ、頭は自らが下つて來る、[illegible]の[illegible]の下に[illegible]として敵を[illegible]したその[illegible]

比島人の比島來る

イノセンシオ君感激を語る

の[illegible]から[illegible]した[illegible]に生れ[illegible]年[illegible]工[illegible]エイノセンシオ君はマニラ[illegible]州[illegible]として[illegible]リリアンさんとの間に[illegible]女があり、[illegible]年生に[illegible]中、すつかり日本人化してゐる、バタアン半島、コレヒドール[illegible]に依る[illegible]比島人の比島建設は早くから[illegible]望してゐたところです、祖國が日本の援助に依つて祖國として[illegible]に[illegible]日本のお蔭であつてこんな嬉しい事はありません、今後は大東亞共榮圏の一環として日本の指導を[illegible]いと思ひます、四十餘年米國の治下に在りましたので[illegible]米[illegible]の教育を受けてゐますが日本に來で日本の本の姿を知つてゐます、さうした人達に[illegible]つて從來の米國流を排除して新しい比島建設に邁進する事でせう（寫眞イノセンシオ君）

汪主席きのふ新京着

軍官民多數の出迎裡に

【新京七日發同盟】滿華兩國親善の重任を擔つた中華民國國民政府主席汪精衛氏は褚外交部長以下十五名の隨員を隨へ七日午前七時半大連發特別列車で國都に歷史的第一歩を印した、驛ホームには[illegible]皇帝御使[illegible]、[illegible]軍司令官、[illegible]、竹下[illegible]中將等軍官民、[illegible]が出迎へ汪主席は出迎への人々に一々丁寧な挨拶を交しつつ一旦貴賓室に入り御使[illegible]宮內府大臣より畏くも[illegible]旨の[illegible]を受け市民の[illegible]を浴びつつ宮內府差廻しの自動車で同五時五十七分宿舍[illegible]館に入つた

市田少將以下の

陸軍合同葬執行

【東京電話】南方作戰に出[illegible]して[illegible]中去る四月二十五日壯烈な戰死を遂げた參謀本部課長故市田一貫少將、故[illegible]大佐、故[illegible]佐[illegible]以下[illegible]

歩兵[illegible]、[illegible]、[illegible]の陸軍合同葬は七日午後[illegible]山[illegible]で故市田少將未亡人始め[illegible]の[illegible]しめやかに[illegible]あり、東條首相、杉山參謀總長等[illegible]の外[illegible]者約二千[illegible]して[illegible]により執行された

臺北州青年歌

及び舞踊發表會

あす宜蘭市で

【宜蘭電話】臺北州選定の臺北州青年歌及び舞踊の宜蘭市發表會は九日午後七時より宜蘭國民學校講堂にて開催されるが[illegible]は宜蘭國民學校の[illegible]、[illegible]は大日本[illegible]會臺北支部長[illegible]氏並に[illegible]子さん、市[illegible]の[illegible]の方々である

明知市長就任者　【宜蘭電話】宜蘭市[illegible]の[illegible]、清水助役[illegible]は七日午後五時より[illegible]の[illegible]者[illegible]、[illegible]は[illegible]の[illegible]した

男女子中等各校陸上競技選手權大會

第十二回全島男子中等、第十一回全島女子中等各陸上競技選手權大會は臺灣[illegible]臺中支部主催により六月七日午前九時から臺中市[illegible]場に於て[illegible]、參加校は參加料五圓を添へ五月二十五日迄臺中州文教課[illegible]に申込まれたい、種目次の通り

男子　百、二百、[illegible]、千[illegible]、走巾、走高、棒高跳、砲丸、圓盤、手榴彈

女子　百、二百、千、八十米障碍、四百米繼走、砲丸、圓盤、槍投、走巾、走高

督府出版物等

推薦嚴選主義

督府では從來官廳[illegible]の[illegible]、[illegible]、[illegible]等々の推薦或は[illegible]として[illegible]の下に[illegible]の出版、[illegible]の[illegible]等が行はれ中には地方[illegible]の[illegible]等が行はれてゐる[illegible]に[illegible]み、今後[illegible]後援については[illegible]に於て[illegible]選の上決定することになつた

[illegible]の[illegible]人精神に死んで已まぬ皇軍將兵の[illegible]を[illegible]なく[illegible]したもので國民の永く銘記すべき[illegible]である

バタアン總攻撃

コレヒドール爆撃行

今夜AKから現地錄音放送

先にシンガポール攻略戰に山下マレー方面[illegible]のシアテルの[illegible]を[illegible]して[illegible]の[illegible]し、[illegible]は八日午後九時の[illegible]ニュースに引つづいて比島派遣軍報道部の[illegible]を[illegible]、バタアン總攻撃の[illegible]に[illegible]コレヒドール要塞に[illegible]した[illegible]、[illegible]により[illegible]することになつた、世紀の[illegible]バタアン半島[illegible]日[illegible]島民の耳に[illegible]ものと重い[illegible]を[illegible]ジヤングルの[illegible]を放送することになつた

[illegible]へぐ[illegible]の[illegible]と[illegible]、[illegible]を[illegible]ジヤングルの戰地に[illegible]成功した[illegible]の[illegible]へ[illegible]する[illegible]、[illegible]、決死の[illegible]に成功した[illegible]の[illegible]に[illegible]する[illegible]の[illegible]と[illegible]によつて[illegible]、マニラと[illegible]により同時に放送することになつた

下痢に　ワカ末

ラヂオ

（八日）

◇ニュース　七・〇〇　一二・〇〇　一九・〇〇　二一・〇〇　[illegible]

◇八・一〇　朝の體操（臺北）

◇九・三〇　戰時家庭の時間

◇一〇・〇〇　幼兒の時間

◇一一・〇〇　國民學校放送（五年生の時間）（東京）

◇一一・五九　時報（東京）一、[illegible]（東京）[illegible]が代奉唱（東京）一、大詔[illegible]を拜し奉りて（東條總理大臣錄音）一、日比谷公園大音樂堂より中繼（東京）「一日比谷公園大[illegible]」、愛國行進曲、二、[illegible]は[illegible]、三、軍歌、四、海ゆかば

◇一・〇〇　朗讀（東京）大東亞戰爭[illegible]病院記

◇一・三〇　新しい生活の建設　大後の[illegible]

◇二・〇〇　國民學校放送

◇三・三〇　[illegible]音樂體操

◇四・〇〇　國民學校放送（教師の時間）（東京）教育者としての大詔[illegible]

◇六・二五　[illegible]

◇六・五九　時報（東京）

◇七・二〇　音樂（レコード）

◇七・四〇　講演（東京）國民運動について　厚生大臣小泉親彥

◇八・〇〇　全[illegible]奉公班常會の[illegible]（臺北）一、宮城遙拜、二、皇大神宮遙拜、三、國歌奉唱、四、默禱、五、[illegible]訓、[illegible]

◇八・三〇　コレヒドール陷落を祝す（一）臺北　1朗讀、2[illegible]

◇九・〇〇　コレヒドール陷落を祝す（二）（臺北）前線錄音（比島派遣軍報道部提供）

積極的強壯劑

過勞、榮養障碍、虛弱、食慾不振

[illegible]

ビクラ

株式會社 林源十郎商店

デルモライツ

[illegible]

三十分しつぶ栞

債權申出公告

[illegible]

會葬御禮

角谷正一

親戚一同

小兒科　信生堂醫院

末廣町二丁目[illegible]　電話五五五六番

金庫と保管庫

製作販賣　代理店募集

東亞共榮商會

大阪市東區博勞町二丁目一四

辯護士　竹內吉平

臺北市太平町二ノ九七　電話七三二九番

臺灣總督府陸軍兵志願者訓練所炊事夫長並炊事夫左記要項ニ依リ募集ス

一、炊事夫長二名

二、炊事夫若干名

三、申込期日　五月二十日迄

四、提出書類

五、人物考查

臺灣總督府陸軍兵志願者訓練所

第三回決算報告

宜蘭合同運輸株式會社

[illegible]

第三回決算報告

中壢合同運輸株式會社

[illegible]

第一回決算公告

臺灣紡績株式會社

[illegible]

第一期決算公告

臺灣電業株式會社

[illegible]

第三期決算公告

尾島電氣工業株式會社

[illegible]

第三期決算公告

臺灣水產興業株式會社

[illegible]

第三期決算公告

臺灣新興工業株式會社

[illegible]

第壹回決算報告

三和銀行

[illegible]

武勳輝く戰歿將兵
川崎中佐以下の部隊葬
十七日 第四部隊營庭で執行

【臺北電話】大東亞戰に勇躍出征、米英擊滅の聖戰に參加して不朽の偉勳を靑史に留めて南方作戰に散つた故川崎〇〇中佐以下〇〇柱の戰歿將兵並に[illegible]などの臺灣軍〇〇部隊、〇〇部隊の合同部隊葬は來る十七日午後一時半より第四部隊營庭において野々木中佐葬儀委員長となり佛式により嚴肅に執行される、大東亞戰勃發以來はじめての合同葬で各地方より軍官民が參列して[illegible]英靈に敬虔な哀悼を表する

光榮の受賞者
第五十二回死歿者 第四十回生存者 支那事變論功行賞

【東京發同盟】五日陸軍省並に內閣賞勳局より發表された支那事變第五十二回死歿者論功行賞（海軍關係第二十五回）及び支那事變第四十回生存者論功行賞（海軍關係第十一回）受賞者左の通り

◇死歿者行賞

△橫須賀鎭守府

功七旭金	二空曹	見坂　正光（北海）
同　同	一機曹	龜井　勝（靜岡）
同　同	二機	大塚　庄吉（千葉）

△吳鎭守府

功七同	一空曹	山田　郁雄（廣島）
同　同	二空曹	林　直行（鳥取）
同　同	一水	奥田　米二（石川）

△[illegible]

功八同	工員	沖田　梅二（佐賀）
同　同	同	園田　菊大（同　）
同　同	同	佐藤銀三郎（橫須）
同　同	傭人	藤井　太助（宇都）
同　同	囑託	河合　退藏（福井）
同　同	同	橋石　辯雄（熊本）
同　同	技手	早川齊佐男（東京）
同　同	工員	唐仁原時雄（鹿兒）
旭金	工員	小山　留治（長崎）
同	同	太田川八十吉（宮崎）
同	同	相川又五郎（橫須）
同	同	山田　幸四（吳市）
同	同	山下茂太郎（廣島）
同	同	鈴木三之助（橫須）
同	同	大藤　庄平（吳市）
同	同	土屋　饗三（廣島）
同	同	松本幸太郎（吳市）
同	同	河原　一秋（吳市）
同	同	吉本　佐平（岡山）
同	同	力武　正吉（佐賀）
同	同	門脇　岩記（熊本）
同	雇員	鄧　石鐘（嘉義）
同	同	城山茂五郎（愛媛）
同	船員	賀來　六男（大分）
同	傭人	吉原　九平（香川）

臺灣護國神社鎭座祭
豪華・奉納體育行事決る

臺灣護國神社鎭座祭は來る二十二、二十三兩日嚴かに行はれるが體協では左記の如く雄壯多彩な體育行事を決定、若人の熱と力を結集して恭々しく神前に奉納し、護國の神靈を慰める事となつた

排球　二十三日午後一時より二十四日午前十時より一高女で擧行、申込料一圓三圓、申込期日十八日迄

籠球　二十三日午後二時半、二十四日午前八時高校、女子及び男子（一般、中等）に分つ申込十五日迄

自轉車大會　二十三日午後二時半出發（雨天の際は順延）經路することあるべし）順路、圓山動物園前、北市役所、其陳街道、其陳市役所前（折返し）[illegible]東門、總督府前、競技方法は個人競技、種別は一般と學生、生徒の部（靑年學校を含む）同成績優良者は今秋東京で開かれる明治神宮國民體育大會の臺灣代表選手候補者に推すこととあるべし

水上競技　二十四日午後一時東門町プールで市役所と共同主催で行ふ、種目男子（自由型百米二百、背泳百、平泳百、繼泳二百、三百混繼泳）女子（自由型五十、百、背泳五十、平泳百、繼泳二百、三百混繼泳）申込十日正午迄

相撲　廿三日午後二時より臺灣神社境內土俵で行ふ、一般、中等學校、國民學校兒童[illegible]申込十二日迄

蹴球　廿四日午前九時一中で行ふ、中等部、一般部（大學、專門學校及び一般團體）申込十五日迄

軟式庭球　廿三日午後一時、二十四日午前九時（男子中等學校）一般男子、一般女子[illegible]新公園コートで行ふ、競技は[illegible]、申込十五日迄

中等野球　二十三日、二十四日共午前九時より帝大球場で行ふ、申込十五日迄

ホッケー　二十三日午後一時より二十四日午前九時より高校で行ふ、中等學生團、一般學生團、[illegible]の三部に分ち敗退[illegible]に依る、申込十五日迄

ラグビー　二十四日高商で行ふ中等學校選拔[illegible]OB選拔

全臺灣卓球　二十四日午前十時[illegible]で擧行、男子シングル、但し前協會より選拔した選手に限る、また臺北州下州民卓球選手權大會も併せて行ふ、競技方法は男子シングル、但し現在迄の順位者以外の者にして各大會に入賞せざる者に限る[illegible]

燃える敵ブレンハイム機

ビルマ〇〇基地を小癪にも襲擊せる敵ブレンハイム機は我が戰鬪機のため忽ちにして火を噴いて擊墜された

マニラ灣口要塞を占領

【コレヒドール島對岸〇〇七日發同盟】比島派遣軍發表（七日午後五時）軍は五月七日午前八時マニラ灣口要塞を完全に占領せり

西北岸にも奇襲上陸

【コレヒドール島にて七日發同盟】五日夜コレヒドール島東北岸に決行された井上、丸山、狩野各部隊の敵前上陸に引續き堀內、永野、岩本の精銳各部隊は六日午後十一時を期して同島西北岸〇〇岬に壯烈なる敵前上陸を敢行、敵陣地に據る敵主力の抵抗を排除しモリソン砲臺を占領した後七日午前一時には山頂の兵舍を完全に占領し[illegible]日章旗を打ち樹てたがためウエンライト米軍司令官は遂に捕虜となりこれより殘存米比軍は戰意喪失、午前八時同島を[illegible]東北岸上陸の井上、丸山、狩野各部隊は既に米比軍部隊を先頭にサンホセ附近に進出[illegible]

陸海空の立體作戰
水上艦艇も攻擊に協力

【東京發同盟】一月二日マニラ陷落後の敵の最後の據點と化し僅に餘喘を保つに過ぎなかつたコレヒドールも帝國陸海軍部隊の猛烈なる攻擊の前に遂に陷落するに至つた、この間わが海軍航空部隊は去る三月二十四日よりコレヒドールに對し本格的大爆擊を敢行、同島要塞、諸砲臺、諸軍事施設、飛行場施設、航空兵力に對し連日に亙り壞滅的打擊を與へ陸軍部隊に協力したが、これと同時に海軍水上艦艇は比島脫出の完封に不眠の活躍を續け、砲艦、小艦艇の脫出の防止と攻擊、[illegible]殲滅、水路の啓開等に盡力した、特に今回の陸海軍部隊の同島敵前上陸に際しては[illegible]により協力、これと同時にマニラ灣外の各島嶼に猛攻擊を加へ陸海空の果敢なる立體作戰の下に七日午前八時米比軍最後の據點を潰滅したのである

カバリヨ島奇襲上陸

【コレヒドール島對岸〇〇にて七日發同盟】我軍はコレヒドール島を完全に制壓下において大殲滅戰を展開中であるが、わが〇〇部隊は七日午前〇時〇分コレヒドール島東南に位する敵大要塞カバリヨ島に對し奇襲敵前上陸を決行して見事に成功七日拂曉にかけて同島を完全に制壓したカバリヨ島はコレヒドール島の外壁を成す重要要塞の一つで相當わが方を惱ましたものであつた同島の制壓によりコレヒドール島の敵火力はその重要部分を喪失しコレヒドール島米比軍殲滅は愈々順調に進捗することとなつた

軍事、政治的意義絕大

【東京發同盟至急報】去月十一日皇軍の猛攻擊に依つてバタアン半島を完全に攻略された米比敗殘軍はコレヒドール島要塞に閉ぢ籠つて僅かに餘喘を保ちわが猛烈なる陸海軍部隊の連日に亙る猛砲爆擊にその運命は時間の問題となつてゐたが勇猛果敢なるわが陸海軍部隊はこれに最後の止めを刺すべく五日午後十一時十五分コレヒドール島に敵前上陸を敢行するに至つてさしも頑強に抵抗を續け來つた敵軍も支へ切れず遂に七日午前八時コレヒドール島並に附近諸島はわが軍に依つて完全に攻略されるに至つた、實にバタアン半島の完全攻略成つてより二十七日目である、これに依つて[illegible]米國の東亞に於ける前進基地は全面的に潰滅しここに米英の東亞侵略據點は悉く根こそぎに潰滅するに至つた、かくてコレヒドール要塞を攻略確保したわが作戰軍は更にこれによつて雄渾なる作戰の展開が可能となりまた南方作戰の重要基地たるルソン島のマニラ灣が今後作戰的にまた南方經營の經濟基地として有效且つ自由に使用されることとなりその軍事的政治的意義は絕大なるものがある

上陸作戰に呼應
巨砲も釣瓶打ち

【コレヒドール島對岸〇〇にて六日發同盟】バタアン半島完全攻略後頑敵を[illegible]として戰機の熟するを待機中であつたわが〇〇部隊は時恰かも[illegible]の五月五日午後十一時十五分突如としてコレヒドール島要塞に凄愴比類なき敵前上陸を決行、バタアン半島南端及びキャビテ附近に放列を布く〇〇門のわが巨砲が巨彈の一時に落つるが如き猛烈極まる砲擊[illegible]火の下決死果敢の全將兵はマニラ灣北水道の[illegible]を突破して遂に第一線部隊を含む東北岸の二ケ所より上陸に成功漆黑の星空高く日章旗をひるがへした

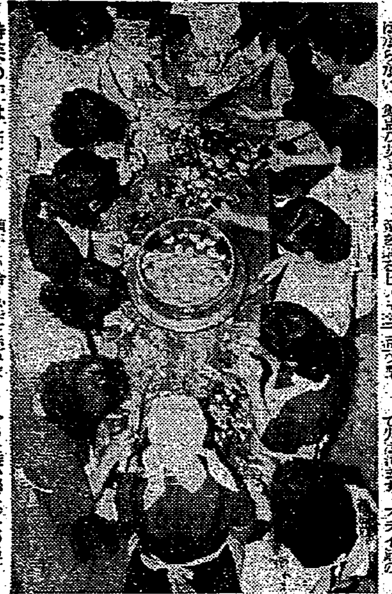
家庭料理も再出發
科學する心を持て

前線の皇軍將士に呼應し銃後一億の國民運動は一人々々が健民たらんと心身鍛鍊の大運動を展開した、この運動の一つたる國民の科學化中特に長期戰下、主婦の科せられた國民生活の一環として要請されてゐる。家庭の內から氣概を[illegible]することが

物資を大切にする一方要求でもあり、また要する台所の科學化如何によつて節約するところ大きい、主婦の手腕により台所の[illegible]

[illegible]だ、かう考へた時、お母さんの台所科學化は健民運動中[illegible]することの出來ぬ重大問題である、いま台所の科學化に就いて臺北第一高女で家事の先生をとつてゐる金村女史に訊いて見よう。

如何に榮養價値のある物でも調理する時[illegible]をしたりすると不消化になるばかりでなく必要な成分が溶失するまた水に長く浸したりして[illegible]分が消耗してしまふことがある[illegible]



時菜の[illegible]**は**[illegible]ひたしにするよりも少量の油で炒め味をつけた方が榮養を[illegible]

[illegible]とその成分も失はれず調味と火力と更に調理時間が節約される、ですから家庭の主婦は我が家の臺所を一つの科學實驗室と心得

朝夕の炊事 は勿論子供達主人の辨當等にも心を用ゐて調理すればもつともつと榮養的にして經濟的な調理が朝夕の食膳を樂しませ、これに依つて良き保健食を作りたいと思ふ、このことが健民の基となるのだ―さあ家庭料理の再出發だ、調理する心に科學する心を持て

【寫眞は家事主任の婦人會に於ける共同炊事】

建民總進軍（完）

演藝映畫

[illegible]演劇を演出[illegible]演中で

五貫樂一座の客演が九日から臺北榮座に來演することになつた、同劇團は宮村五貫樂を座長とし大阪に於ける本格的喜劇劇團で最近メキメキと頭角を表し各方面に好評を博してゐるもので初日の上演藝目は

一、笑劇「お婆さん[illegible]」一幕　二、喜劇「日和下駄」二幕　三、[illegible]「母と子」一幕　四、[illegible]「[illegible]一刀[illegible]」一幕（寫眞は宮村五貫樂の[illegible]）

活かせ常會 吾等の務め
けふ皇奉運動第二年初の常會

皇民奉公會が誕生し"戰爭一家"の實を擧げるためその最下部組織として銃後奉公の總力を結集すべく[illegible]

奉公班常會 は國民[illegible]、隣組[illegible]一班[illegible]多くの功績を殘して[illegible]けふ皇民奉公第二年初の常會を迎へた、特にこの[illegible]大東亞戰[illegible]常會の[illegible]は一段と向上し[illegible]

初めて分けられた[illegible]

過去一年の歩み を[illegible]

不徹底な地域 に對するこれら[illegible]

總體的に熱心 である[illegible]

同覽板の公示 [illegible]

六百萬火の玉 となる秋は來たのだ、けふからの常會は夫[illegible]ニコ〳〵と實踐しよう吾等の務めを、實行しよう申合せ事項を、今年こそは六百萬が常會を活用し[illegible]そうして誰も[illegible]の一人なのだ、さうして自分達の常會こそ缺席者一人もない模範常會に築き上げやう

愛の赤道 (59)

竹田敏彦 作
都竹伸一 畫

產業戰士 (七)

「はア、今日から、そこの日本紙工へ通つてゐますが……」

「何時頃歸りませう」

「さうですね、此頃は工場も忙しくて、大抵は六時の退けですから」

「六時……」

二郎は、腕時計を覗たが、まだ六時には二時間近くもあるので、

「それぢや、またその頃さうりますから、歸りましたら、さう言つて、必ず待つてゐるやうにお傳へください」

かう言つた上に、名刺を取出して、萬年ペンで、何のために六時過ぎにまた來る、今名古屋から歸つたばかりで、いろいろ言傳てもあるから、必ず待つてゐてもらひたい、家の者には何も言はないから安心してくれ。これだけ書添へて

「ぢや、これを、歸つてきたら必ず渡してくださいませ」

おかみさんに托して、店を出た。

そして、再び下丸子の驛へ引返したが、今度も家へ歸るのは後廻しにして、反對に蒲田の終點へ出て、それから省線で市內へ向つた。

そして有樂町で下車すると、車で三宅坂の陸軍省へ急いだ。

千鶴子の居所を摑んだ二郎は、一刻も早く丸山に會つて、出發以前に、豫定通り、肚を決しておくつもりだつた。

陸軍省に到着された門衛を入つて玄關を入ると、受付だつた。

「××課の丸山大尉殿に面會したいんですが……」

「それに用件と、お名前を書いてください……」

教へられた通り、面會票に記入して出すと、案內役の給仕が見て

「おや、丸山大尉殿は、ゐられませんよ」

と言つた。

「もう退けたかね」

「いえ、轉勤で、昨日から、お見えにならないでゐません」

「ぢや、もう出發したかな」

二郎は、がつかりして陸軍省を出たが、

「待てよ……いくら急な出發にしても、一日や二日の餘裕はある筈だ。よし、家へ行つてやらう……」

さう決めると、三宅坂の停留場へ出て、靑山善光寺行の電車を待つた。

澁谷驛から帝都電車で、下北澤で下車したのは、もう五時半に近かつた。

晩秋の新市街は、侘びしく夕暗の中に暮れそめてゐた。

丸山の家は、近所の煙草屋で訊ねるとすぐわかつた。

驛から、二丁ばかり離れた廣い空地に沿つて建つ、小綺麗な、平屋の並びの二軒目だつた。

玄關を入つて案內を乞ふと、

「はい、只今」

若々しい女の聲がして、出てきたのは二十一、二の美しい女だつた。

「いらつしやいまし……」

二郎の姿を見て、しとやかに手を突いた。

「夕景に、お邪魔をいたします」

二郎は言つたが、宵の夕闇の中に[illegible]とも、嫂とも見える女の姿を見乍ら、はてなと思つた。

そして、

「丸山には、こんな年頃の妹はない筈だが？……」

演劇挺身隊が 皇民奉公會中央部指定の巡演隊として全島各地を巡演好評を博したが九日午後八時より新店庄分會の主催で新店[illegible]座で公演することになつた

二十才の男子に告ぐ
ハガキ一本ですぐ本を送る
代金は本が屆いてから三ケ月拂
陸軍大將井上幾太郎閣下題字（十七年度改正版）
最新圖解陸軍模範兵教典
[illegible]
東京市本鄕區元町一丁目十ノ二 帝國軍事教育社

今日の映畫
新世界館 [illegible]
劇 [illegible]
大世界館 [illegible]
芳乃館 [illegible]
國際館 [illegible]

萬媒
洋裁 [illegible]
南進 [illegible]
雜役 [illegible]
香港 [illegible]
採用 [illegible]
採用 [illegible]
女事務員 [illegible]
女中さん入用 [illegible]
募集 [illegible]
婦人 [illegible]
寫眞技師至急一名入用 [illegible]
運命 [illegible]
社員幹部 [illegible]
案內
十六ミリ生ビルム入荷 臺北市榮町二ノ二六 フタバ寫眞機部
古麻袋御用は南興商行 太平町二ノ八二 電話五三三七番
煉炭 [illegible]
冷凍機中古品高價買入 臺北市西門町一 ヒカル工業所
結婚 [illegible]
斷食 [illegible]
冷藏 [illegible]
ハイキング運動帽子 [illegible] スズキ
帽子紳士、婦人、男女兒用 [illegible]
ミシン [illegible]
刀劍專門 本町一[illegible]小野刀劍店
町の[illegible]
引越 [illegible]
のせ [illegible]
京染 [illegible]
國民服 [illegible]
國民服は[illegible]
ラジオ [illegible]
レコードはビクター
擴聲器はビクター
ラジオはビクター
ラジオ放送局指定品 [illegible]
メガネは專門の金光堂 [illegible]
メガネ專門 臺北本町 和田メガネ店 電六一二五〇
教育紙芝居と其資材 [illegible]

鼻病にはビノサン
[illegible]
本舖 東京市[illegible] 小判屋

南太平洋の米英最後の據點
濠洲、ニュージーランドとは何んなところか
『キング』五月號には、權威ある六氏の識者が、目下全同胞の關心の的たる濠洲とニュージーランドについて、詳細を發表されてゐるが、誰にもよく分つてトテモ興味があると、各地の愛讀者達から喜ばれてゐる。
（內容目次の一部）
◇東京市より少い人口の國◇濠洲の原住民◇コマオリー族[illegible]◇一人寄り[illegible]◇日本そつくりなニュージーランド◇[illegible]◇ニューカレドニア◇濠洲の住み心地◇日本語研究會等々
◎キング五月號（定價五十錢）
この外[illegible]等々滿載!!

セーラー萬年筆
[illegible] 2.40

宮脇賣扇庵臺灣出張所
臺北市京町二丁目（神木洋行內）
本店・京都市六角富小路西

8日より名畫週間
兄の花嫁
女學生記
東寶直營國際館

伸ばせ国力！滅ぼせ頑菌！
進め 貫け 米英に 最後のとゞめ刺す日まで！
淋菌ほどしつこくて頑固なるものはありません！治療を疎忽にすると一時は治つた樣で直ぐ再發して段々惡性へと傾いて行きますだから絕對なる信用と效果のある良藥を求め一日も早く淋菌を根源的に撲滅することです！
本劑は服用二三日で排尿苦痛がなくなり淋糸がキレイに取れ一週間位經てば普通の淋菌[illegible]
ギーユーサイド
包裝 24錠
[illegible]洋行

南方圏とじんたん
仁丹
正に三十年前シャハ島スラバヤに支店を設きた仁丹は今皇軍の大戰果に深大の感激を捧げ愈々南方厚生の使命達成へ
殺菌に 胃腸に 疲勞に 頭痛に 口渴に
職場に 戰地に
大東亞の厚生藥

肺 ろくまく
治療書を無代進呈
◇…これは初耳！見逃せぬ…ここに珍らしい良法[illegible]
[illegible]
◎京都市伏見[illegible] 聖山[illegible]